

【次期子ども・若者未来応援プラン（こども計画）策定スケジュール（予定）】

項目・課題		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和6年度
次期子ども・若者未来応援プラン（こども計画）策定	事務局スケジュール		実施 6月議会		業者公募		9月議会	R6 予算計上		調査開始 12月議会		3月議会	調査中間報告	
	児童福祉審議会		5/19 プラン位置づけ検討 調査項目検討		7/21 委員改選 R4 点検・評価		9/29 調査項目検討		11/10 調査項目決定				3/8 施策体系検討	
	子ども・若者未来応援プラン策定委員会		プラン位置づけ検討	R4 点検・評価	調査項目検討	調査項目検討	調査項目検討	調査項目検討				施策体系検討		
	国の動き（想定）	こども家庭庁発足			こども大綱の案 パブリックコメント実施			こども大綱 閣議決定		こども白書提出				

- こども基本法は、こどもに関する様々な取組を講ずるに当たっての共通の基盤として、こども施策の基本理念や基本となる事項を定めた包括的な基本法。
- 同法においては、以下のとおり、地方公共団体の責務や、地方公共団体に対する義務の定めがある

【第5条】 地方公共団体の責務

- 地方公共団体は、基本理念にのっとり、こども施策に関し、国及び他の地方公共団体との連携を図りつつ、その区域内におけるこどもの状況に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する

【第10条】 都道府県こども計画、市町村こども計画の策定 (努力義務)

- 都道府県は国のこども大綱を勘案し、また、市町村は国のこども大綱と都道府県こども計画を勘案し、それぞれ、こども計画を定めるよう努めるものとする (こども計画の策定・変更時は遅滞なく公表すること)
- 各計画は、既存の各法令 (※) に基づく都道府県計画・市町村計画と一体のものとして作成することが可能
※ 子ども・若者育成支援推進法第9条、子どもの貧困対策の推進に関する法律第9条等

【第11条】 こども等の意見の反映

- 地方公共団体 (※) は、こども施策の策定・実施・評価するに当たり、**こどもや子育て当事者等の意見を聴取して反映させるために必要な措置** (例：こどもや若者を対象としたパブリックコメント、審議会・懇談会等の委員等へのこどもや若者の参画促進、SNSを活用した意見聴取等) **を講ずるものとする**
※ 「地方公共団体」とは、地方自治法に基づく普通地方公共団体及び特別地方公共団体を指し、議会や執行機関のほか、法律の定めるところにより置かれる委員会 (例：教育委員会) や、法律又は条例の定めるところにより置かれる附属機関が含まれると解される
- **具体的な措置、意見聴取の頻度等は、個々の施策の目的等に応じて様々であり、地方公共団体の長等は、当該施策の目的等を踏まえ、こどもの年齢や発達の段階、実現可能性等を考慮しつつ、こどもの最善の利益を実現する観点から、施策への反映について判断**
- 聴取した意見が**施策に反映されたかどうかについて、こどもにフィードバック**することや広く社会に発信していくことが望ましい

【第13条、第14条】 関係機関・団体等の有機的な連携の確保 (努力義務)

- 地方公共団体は、こども施策の適正かつ円滑な実施のため、こどもに関する支援を行う民間団体相互の有機的な連携の確保に努め、また、連携の確保に資するための情報通信技術の活用などを講ずるよう努めるものとする

子ども・若者未来応援プランに含まれている各種計画一覧

計画名	根拠法等	市町村 の設置 必須	こども 計画	計画の趣旨・概要など	計画期間(根拠 法上定められて いる期間)
子ども・子育て支援 事業計画	子ども・子育て支援 法	○		5年間の計画期間における幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援 についての需給計画。	5年間
次世代育成支援行動 計画(市町村行動計 画)	次世代育成支援対策 推進法			地域における子育て支援、親子の健康の確保、教育環境の整備、子育て 家庭に適した居住環境の確保、仕事と家庭の両立等について、目標、目 標達成のために講ずる措置の内容等を記載	5年間
放課後子ども総合プ ラン行動計画	「新・放課後子ども総 合プランについて (30 文科生第 396 号)			放課後児童クラブ及び放課後子供教室を一体的に又は連携して実施す ることを目標にした計画。2023 年度に達成されるべき目標事業量を 設定している。子ども・子育て支援事業計画と一体のものとして策定す ることも可。	規定なし
子ども・若者育成支 援計画	子ども・若者育成支 援推進法		○	教育、福祉、雇用等の関連分野における子ども・若者育成支援施策の総 合的推進と、ニートやひきこもり等困難を抱える若者への支援を行うた めの地域ネットワークづくりの推進を図ることの二つを主な目的とし た、市町村計画。青少年を0歳からおおむね30歳未満のものとして捉える。	規定なし

子ども・若者未来応援プランに含まれている各種計画一覧

計画名	根拠法等	市町村 の設置 必須	こども 計画	計画の趣旨・概要など	計画期間(根拠 法上定められて いる期間)
子どもの貧困対策計 画	子どもの貧困対策の 推進に関する法律		○	現在から将来にわたって、全ての子供たちが前向きな気持ちで夢や希望を持つことのできる社会の構築を目指す。 子育てや貧困を家庭のみの責任とするのではなく、地域や社会全体で課題を解決するという意識を強く持ち、子供のことを第一に考えた適切な支援を包括的かつ早期に講じるための市町村計画	規定なし
母子父子自立促進計 画	母子及び父子並びに 寡婦福祉法			地域の実情に応じて、計画的に母子家庭等及び寡婦の自立支援施策を実施できるよう、講じようとする 施策の基本となるべき事項や、福祉サービスの提供や職業能力の向上の支援などの講ずべき具体的な措置に関する事項等母子家庭等及び寡婦の生活の安定と向上のための措置に関する計画	規定なし
母子保健計画	厚生労働省通知(雇 児発 0617 第 1 号 平成 26 年 6 月 17 日)			母子保健に関する効果的な施策を総合的に推進するため、妊娠、出産、その他子育てに関する現状分析と今後の望ましい方向性等について検討を加え、地域の母子の健康や生活環境の向上を図るための体制の確立や、効果的な母子保健施策の推進に資するもの	規定なし

保護者の皆様へ

就学前児童用

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。入間市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に子育ての環境を整備しています。この度、次期計画を策定するため子ども・子育て支援ニーズ調査を実施することとしました。

この調査は、就学前のお子さんがいらっしゃる世帯を無作為に選び、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の子育て支援施策に活かすために利用し、回答者が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年10月
入間市長 田中 龍夫

調査票の記入にあたって

- 1 調査は、封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- 2 この調査は無記名です。調査票、封筒ともに、お名前を書いていただく必要はありません。
- 3 調査票への回答は、選択肢を○で囲んでいただくものと、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 4 市内6地区の区分については、下記の一覧表を参考にしてください。
- 5 ご記入が済みましたら、お手数ですが既封の返信封筒に入れ、**11月22日(木)**までにご返送願います。切手を貼っていただく必要はありません。

本調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

問合せ先

入間市役所こども支援部こども支援課（平日 8:30~17:15）
電話：04（2964）1111、内線：2341・2342



入間市キャラクター「ペンギン」

【地域一覧表】調査票にある「地域」は次の通りです。

1 豊岡地区	豊岡、扇町屋、善哉新田、東町、扇台、久保稻荷、黒須河原町、春日町、宮前町、鎌山、高島、向陽台
2 東金子地区	小谷田、上小谷田、新久、森坂、牛沢町、狭山ヶ原、狭山台
3 金子地区	板岸、中神、花ノ木、下谷ヶ貫、上谷ヶ貫、西三ツ木、寺竹三ツ木台、南峯、木蓮寺、金子中央、狭山台
4 宮寺二本木地区	宮寺、二本木、扇形富士山、高根、狭山台
5 越沢地区	上越沢、下越沢、東越沢
6 西武地区	仏子、野田、新光



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地域の郵便番号の下2桁をご記入ください。なお、郵便番号は送付した封筒の宛名に書かれています。

郵便番号 358-00□□



封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字）

平成 □□年 □□月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。（問3で「3. その他」と回答した方は回答不要です）

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を、家族の中で主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）



子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園 6. 保育所（園）
7. 認定こども園 8. その他（ ）

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。ご記入いただいている方からみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 市内」を選んだ場合は、実施場所の地区に○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 市内（豊岡 1 ・ 東金子 2 ・ 金子 3 ・ 宮寺二本木 4 ・ 藤沢 5 ・ 西武 6 ）
 2. 他の市町村（ ）

問12-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
 2. 子育てをしている方が現在就労している
 3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中である
 4. 子育てをしている方が家族・親戚などを介している
 5. 子育てをしている方に病気や障害がある
 6. 子育てをしている方が学生である
 7. その他（ ）

問12-5 問12で「2. 利用していない」に○をつけた方うかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用する必要がない
 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間等の条件が合わない
 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
 8. 子どもがまだ小さいため、 歳くらいになったら利用しようと考えている
 9. その他（ ）

問13 すべての方にかかいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- | | |
|--|---|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所(園)
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園*
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設(地域型保育)*
(市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)
・現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけて下さい |
| 7. 家庭的保育*
(保育者の家庭等で5人以下の子どもの保育する事業) | 8. 居宅訪問型保育*
(ハビリーターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業) |
| 9. 認可外の保育施設 | 10. 児童発達支援
(発達支援を必要とする子どもを対象に、日常生活の基本的動作の指導等を行う通所施設) |
| 11. その他（ ） | |

※現在、入岡市には該当する施設、制度はありません。

問13-1 「1.幼稚園(通常の就園時間の利用)」または「2.幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方うかがいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますが、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

問13-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 市内」を選んだ場合は、実施場所の地区に○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 市内（豊岡 1 ・ 東金子 2 ・ 金子 3 ・ 宮寺二本木 4 ・ 藤沢 5 ・ 西武 6 ）
 2. 他の市町村（ ）



宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間単位でご記入ください。（数字は一律に一字）〔一定の利用料がかかります〕

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯
 □□時□□分から □□時□□分まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯
 □□時□□分から □□時□□分まで

問14-1 「3. 月に1～2回利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他 ()

問15 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間単位でご記入ください（数字は一律に一字）。〔一定の利用料がかかります〕

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯
 □□時□□分から □□時□□分まで

問15-1 「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他 ()



宛名のお子さんの子育て支援センターの利用状況についてうかがいます。

問16 宛名のお子さんが、0～2歳の方にうかがいます。

現在、子育て支援センターを利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一律に一字）

※子育て支援センター…主に3歳未満児の親子が集い、交流や育児相談、子育ての情報を得たりする場。使用料は無料（教材等実費負担が発生する場合があります）。

※子育て支援センター一覧

おおき保育園子育て支援センターあおぞら	おおき第二保育園子育て支援センターあおいとり
茶々保育園子育て支援センター	こどものくに保育園子育て支援センター
あけぼの保育園子育て支援センターあけぼの	子育て家庭支援センターあいくる
あいくる出張ひろばはびはび（緑の台公民館）	あいくる出張ひろばはびはび（二本木公民館）
あいくる出張ひろばはびはび（白部神社内二区公会堂）	あいくる出張ひろばはびはび（壽日神社）
あいくる出張ひろばはびはび（本町駅前集会所）	あいくる出張ひろばはびはび（八坂神社）
あいくる出張ひろばはびはび（金子公民館）	あいくる出張ひろばはびはび（東藤沢公民館）

1. 利用している
 1ヶ月当たり □□回程度
2. 利用していない

問17 宛名のお子さんが、0～2歳の方にうかがいます。

子育て支援センターの今後の利用希望について、当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1ヶ月当たり □□回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1ヶ月当たり 更に □□回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

いるティーからのお知らせ

子育て支援センターでは、お子さんを安全な場所であつくり遊ばせることができ、お母さん・お父さん同士もお話することができます。

毎日、色々な講座やイベント、季節の行事にあわせて催しが行われていますので、ぜひ遊びにいらしてください。

子育てや家庭について悩んでいることを相談することもできますよ。



問18 すべての方にうかがいます。

下記の事業・施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑮の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①ファミリー・サポート・センター事業	1	2	1	2	1	2
②保育所（園）や幼稚園の園庭等の開放	1	2	1	2	1	2
③児童センター	1	2	1	2	1	2
④公民館の子育て支援事業	1	2	1	2	1	2
⑤新生児訪問（生後4ヶ月までの家庭訪問）	1	2	1	2	1	2
⑥子育て世代包括支援センターいるティーマッサージ	1	2	1	2	1	2
⑦妊産婦・乳幼児相談窓口（健康福祉センター）	1	2	1	2	1	2
⑧産前・産後ケア事業 （産前・産後に育児や家事支援を行う事業）	1	2	1	2	1	2
⑨元気キッズ（健康福祉センターの発達支援事業）	1	2	1	2	1	2
⑩茶おちゃお（子ども未来室事業の通級指導教室）	1	2	1	2	1	2
⑪ホームスタート（未就学の乳幼児がいる家庭に、子育て経験者が訪問し、話し相手になる事業）	1	2	1	2	1	2
⑫西部地域療育センター （発達が気になる子どもに専門的な支援を行う課外施設）	1	2	1	2	1	2



宛名のお子さんの病気の療の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育を利用するのみ）

問19 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問12で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問20にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで、平日の利用ができなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問19-1へ 2. なかった ⇒ 問20へ

問19-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった時に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一文字。）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んで子どもをみた	□□ 日
イ. 母親が休んで子どもをみた	□□ 日
ウ. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した （保育所（園）で実施しているサービスを含む）	□□ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
ク. その他（ ）	□□ 日

問19-2 問19-1で「ア父親が休んで子どもをみた」「イ母親が休んで子どもをみた」のいずれかに○をつけただ方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一律に一文字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□ 日
2. 利用したいとは思わない

問19-3 問19-2で「2.利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用時吉日数など）
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）



宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、保護者の私用、通病、不規則の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は一律に一文字）。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター （保育所や幼稚園への送迎などで一時的に子どもを預かる事業）	□□ 日
4. ベビーシッター	□□ 日
5. ショートステイ （保護者の病気などで一時的に養育できない場合に、児童養護施設に宿泊し、一時的に児童を預かる事業）	□□ 日
6. トワイライトステイ ※入園市にはありません	□□ 日
7. その他（ ）	□□ 日
8. 利用していない	

問21 宛名のお子さんについて、保護者の私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）【一定の利用料がかかります】

1. 利用したい	計	□□ 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		□□ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		□□ 日
ウ. 不定期の就労		□□ 日
エ. その他（ ）		□□ 日
2. 利用する必要はない		

問22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号と記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （冠婚葬祭を含む）親族・知人にみてもらった	□□ 泊
	イ. ショートステイを利用した	□□ 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□□ 泊
	エ. 子どもを同行させた	□□ 泊
	オ. 子どもだけで留守番をさせた	□□ 泊
	カ. その他（ ）	□□ 泊
2. なかった		

あと3ページで終わります。もう少し、ご記入をお願いします。



宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問24へ

問23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）・高学年（4～6年）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育室」「放課後子ども教室」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように2.4時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※「学童保育室」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用料（月額）：0～7,000円 ※所帯に応じた利用料設定

※「放課後子ども教室」…放課後等に小学校の余裕教室を活用して、様々な学習、体験、交流を行うものです。利用料 500円（保険代）※教材代等は別途発生する場合があります。

※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

場 所	小学校低学年（1～3年生）	小学校高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
4. 学童保育室（放課後児童クラブ）	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
	→ 下校時から □□時□□分まで	→ 下校時から □□時□□分まで
5. 放課後子ども教室	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
	→ 下校時から □□時□□分まで	→ 下校時から □□時□□分まで
6. 児童センター	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
8. 放課後等サービス （発達面に支援が必要な児童に対して、生活能力向上等を図る通所支援事業） ※所帯に応じた利用料設定	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい
9. その他（公民館、公園等）	週 □ 日くらい	週 □ 日くらい



すべての方に、育児休業の取得についてうかがいます。

問24 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、該当する理由に○をつけてください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 聞いていなかった	1. 聞いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない ⇒理由を選んでください	3. 取得していない ⇒理由を選んでください

母親	父親	理由
		1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
		2. 仕事が忙しかった
		3.（産休後に）仕事に早く復帰したかった
		4. 仕事に戻るのが難しそうだった
		5. 費給・費給などが遅れそうだった
		6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
		7. 保育所（園）などに預けることができた
		8. 配偶者が育児休業制度を利用した
		9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
		10. 子育てや家事に専念するため退職した
		11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
		12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
		13. 育児休業を取得できることを知らなかった
		14. 産前産後の休暇（産前産後休暇、産後8週間）を取得できることを知らず退職した
		15. その他（ ）

問24-1 問24で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。該当しない方は問25へお進みください。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である ⇒ 問25へ
- 3. 育児休業中に離職した ⇒ 問25へ

(2) 父親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である ⇒ 問25へ
- 3. 育児休業中に離職した ⇒ 問25へ

問24-2 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4月）の保育所入所に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか、当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- 1. 年度初め（4月）の入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

(2) 父親

- 1. 年度初め（4月）の入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

問24-3 育児休業からは、「美眼」にお子さんが何歳何ヶ月のときに隔週復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月の時点で取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	□ 歳 □□ ヶ月	希望	□ 歳 □□ ヶ月
---------	-----------	----	-----------

(2) 父親

実際の取得期間	□ 歳 □□ ヶ月	希望	□ 歳 □□ ヶ月
---------	-----------	----	-----------



最後に、子育ての環境や支援についてうかがいます。

問25 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い ←	1	2	3	4	5	→ 満足度が高い
----------	---	---	---	---	---	----------

問26 教育・保育事業の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、今後の参考とさせていただきますので、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご返願願います。



小学生用

保護者の皆様へ

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。入間市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に子育ての環境を整備しています。この度、次期計画を策定するため子ども・子育て支援ニーズ調査を実施することとしました。

この調査は、小学生のお子さんがいらっしゃる世帯を無作為に選び、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市の子育て支援施策に活かすために利用し、回答者が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。

大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年10月
入間市長 田中 龍夫

調査票の記入にあたって

- 1 調査は、封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- 2 この調査は無記名です。調査票、封筒ともに、お名前を書いていただく必要はありません。
- 3 調査票への回答は、選択肢を○で囲んでいただくものと、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 4 ご記入が済みましたら、お手数ですが既封の返信封筒に入れ、**11月22日(木)**までにご返送願います。切手を貼っていただく必要はありません。

本調査への質問または不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

問合せ先

入間市役所子ども支援部子ども支援課（平日 8:30~17:15）
電話：04（2964）1111、内線：2341・2342



入間市役所子ども支援部
「おんちゃん」



封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お子さんが通われている小学校名、学年をご記入ください。

_____ 小学校 _____ 年生

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。（問2で「3. その他」と回答した方は回答不要です）

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない



子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問4 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。ご記入いただいている方から見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に父母等の親族にみもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には父母等の親族にみもらえる
3. 日常的に子どもをみもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問5 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。ご記入いただいている方から見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. 配偶者（パートナー） | 2. 父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 子育て支援施設（児童館等） | 6. 健康福祉センター・保健所 |
| 7. 学校 | 8. 教育センター |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 塾 |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 市の子育て関連窓口 |
| 13. その他（ ） | |
| 14. いない/ない | |



宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問6 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問7へ
- これまで就労したことがない ⇒ 問7へ

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない ⇒ 問7へ
- これまで就労したことがない ⇒ 問7へ

問6-1 一週間の就労状況についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、就労する曜日が一でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親

勤務曜日	1.月曜日	2.火曜日	3.水曜日	4.木曜日	5.金曜日	6.土曜日	7.日曜日
祝日の勤務	1. 有	2. 無					

(2) 父親

勤務曜日	1.月曜日	2.火曜日	3.水曜日	4.木曜日	5.金曜日	6.土曜日	7.日曜日
祝日の勤務	1. 有	2. 無					

問6-2 1日あたりの「就労時間（就業時間含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」を口内に具体的に数字でご記入ください（数字は一律に一字、該当しない部分は空白で）。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 母親

	平日（月曜～金曜）	土曜日	日曜日
1. 1日あたりの就労時間	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
2. 家を出る時刻 （自宅勤務の場合は開始時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
3. 帰宅時刻 （自宅勤務の場合は就業時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分

(2) 父親

	平日（月曜～金曜）	土曜日	日曜日
1. 1日あたりの就労時間	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
2. 家を出る時刻 （自宅勤務の場合は開始時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分
3. 帰宅時刻 （自宅勤務の場合は就業時刻）	□□時□□分	□□時□□分	□□時□□分

問7 問6の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問8へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

- 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい
→希望する就労形態
 - ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 - イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり□日 1日当たり□□時間
- すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
 - ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 - イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり□日 1日当たり□□時間

(2) 父親

- 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい
→希望する就労形態
 - ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 - イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり□日 1日当たり□□時間
- すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
 - ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 - イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり□日 1日当たり□□時間

質問の半分まで来ました。この後、お子さんの様子や子育て環境について教えてください。





宛名のおさんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問8 宛名のおさんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ適当な日数を数字でご記入ください。また、「学童保育室」及び「放課後子ども教室」の場合は、利用している時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一律に一字）。

※「学童保育室」…保護者が就労等により懸念家庭にない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

利用料（月額）：0～7,000円 ※所得に応じた利用料設定

※「放課後子ども教室」…放課後等に小学校の余裕教室を活用して、様々な学習、体験、交流等を行うものです。利用料500円（保険代）※教材代等は別途発生する場合があります。

実施が所：豊冠小学校区・東町小学校区・高倉小学校区・黒須小学校区
東会子小学校区・新久小学校区・金子小学校区・宮寺小学校区
磯沢小学校区・仏子小学校区・西武小学校区

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
4. 学童保育室（放課後児童クラブ）※	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 → 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで
5. 放課後子ども教室 ※	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 → 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで
6. 児童センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
7. ファミリー・サポート・センター （学童保育室等への送迎などで、一時的に児童を預かる事業）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
8. 放課後等デイサービス （発達面に支援が必要な児童に対して、生活能力向上等を図る通所支援事業 ※所得に応じた利用料設定）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
9. その他（公民館、公園等）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日

問9 問8で「4. 学童保育室」に○をつけなかった方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在就労していないため
2. 就労しているが、子どもを預かってくれる人がいるため
3. 就労しているが、利用料がかかるから
4. 就労しているが、子どもだけでも大丈夫だと思うから
5. 就労しているが、学童保育室の開設時間が短いから
6. 就労しているが、子どもが学童保育室に行きたがらないから
7. 学童保育室に入れなかったため
8. その他（ ）

問10 放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年（1～3年生）の場合と小学校高学年（4～6年生）になった場合について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけ、希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また「学童保育室」及び「放課後子ども教室」の場合は、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一律に一字）。

※該当しない学年は、空白のままお進みください。

場 所	小学校低学年（1～3年生）	小学校高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
4. 学童保育室（放課後児童クラブ）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 → 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 → 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで
5. 児童センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
6. 放課後子ども教室	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 → 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 → 下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
8. 放課後等デイサービス	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日
9. その他（公民館、校庭）	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日	週 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 日

問11 宛名のおさんについて、土曜日に、学童保育室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 希望する」に○をつけた方は、希望の始時間を数字で記入してください。

1. 希望する ⇨ 利用したい時間帯 時 分 から 時 分まで
2. 希望しない

問12 宛名のおさんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。「1. 希望する」に○をつけた方は、希望の時間を数字で記入してください。

1. 希望する ⇨ 利用したい時間帯 時 分 から 時 分まで
2. 希望しない



子育ての環境や支援についてうかがいます。

問13 次の事業で、知っているものや利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。
①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①ファミリー・サポート・センター事業	1	2	1	2	1	2
②ショートステイ <small>（保護者の病気などで一時的に養育できない場合に、児童養護施設で宿泊し、一時的に児童を預かる事業）</small>	1	2	1	2	1	2
③むささびひろば <small>（青少年活動センターで、自由な遊び等を提供する事業）</small>	1	2	1	2	1	2
④放課後等デイサービス	1	2	1	2	1	2
⑤子どもの居場所作り事業 <small>（土曜日の午後に、小学校の校庭及び体育館を開放する事業）</small>	1	2	1	2	1	2

問14 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてどのように感じていますか。当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い ←				→ 満足度が高い	
1	2	3	4	5	

問15 教育・保育事業の充実など子育て環境や支援に関して意見がございましたら、今後の参考とさせていただきますので、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、大変ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご返函願います。



～母子健康手帳を交付された皆様へ～

子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください

市民の皆様には日ごろから市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

入間市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を策定し計画的に子育ての環境を整備しています。この度、次期計画を策定するため子ども・子育て支援ニーズ調査を実施することといたしました。

この調査は、10月から11月までの間に母子健康手帳の交付を受けた方を対象に、出産後の教育・保育等のニーズ量や妊娠・出産・子育てに関するご意見を把握し、計画に反映していくものです。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣意をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

平成30年10月1日

入間市長 田中 龍夫

回答にあたって

- ・この調査は無記名で行います。お名前をご記入いただく必要はありません。
- ・回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用することは一切ありません。
- ・質問は、順をおってお答えいただけますが、途中、回答の内容により次に進んでいただく質問がありますので、各回の案内に従ってお読みください。
- ・今回の調査は、今後の教育・保育施設のニーズを把握するものであり、認可保育施設の入所申請ではございませんのでご注意ください。
- ・「妊婦へのアンケート」と重複する質問がありますが、お手数ですが本調査についても回答をお願いします。

担当：入間市 子ども支援部 子ども支援課
電話 04-2964-1111 内線 2341

妊婦の方がお答えください

問1 お住まいの地区はどこですか。該当する番号に○をつけてください。

1. 豊岡地区 2. 東金子地区 3. 金子地区 4. 富寺・二本木地区 5. 藤沢地区 6. 西武地区

問2 配偶者（予定）についてお答えください。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問3 希望する子どもの数について、当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上

問4 妊娠・出産・子育てするうえで、相談できる人もしくは相談先はどこですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者（パートナー） 2. 父母等の親族 3. 友人・知人 4. 近所の人 5. 子育て支援施設（子育て支援拠点、保育所等） 6. 健康福祉センター・保健所 7. 子ども支援課窓口 8. 保健師・助産師 9. 民生委員・児童委員 10. かかりつけ医 11. その他 12. ない/ない

問5 現在の就業状況について伺います。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労中である
2. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労中である
3. 就労していない

問6 出産後の就業希望について伺います。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で働きたい/働き続けたい
2. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働きたい/働き続けたい
3. 子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）

問7 出産後に利用したい保育施設等についてお答えください。当てはまる番号ひとつに○をつけてください。※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 幼稚園 2. 認可保育所（園） 3. 認定こども園 4. 勤務先の保育施設
5. まだわからない 6. その他（ ）

問8 いつ頃から保育施設等を利用したいですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 卒後なるべく早く 2. 卒後～6カ月までに 3. 6カ月～1歳までに
4. 1歳～2歳までに 5. 2歳～3歳までに 6. 3歳以降 7. まだわからない

問9 どの地区に所在する保育施設等を利用したいですか。当てはまる番号・記号一つに○をつけてください。

1. 市内のお住まいの地区
2. お住まいとは別の市内の地区
 ➡ア.豊岡地区 イ.東金子地区 ウ.金子地区 エ.富寺・二本木地区 オ.藤沢地区 カ.西武地区
3. 他の市町村（ ） 4. まだわからない

問 10 問7で、「2認可保育所（園）」と答えた方に伺います。出産後、勤務のため、土曜、日曜・祝日に認可保育所（園）の利用希望はありますか。当てはまる番号・記号一つに○をつけ、口内に時間を記入してください。

【土曜日】	1.希望する必要はない 2.ほぼ毎週利用したい 3.月1～2回利用したい	} → 利用したい時間帯 □□ 時間から □□ 時間まで
-------	--	---------------------------------

【日曜・祝日】	1.希望する必要はない 2.ほぼ毎週利用したい 3.月1～2回利用したい	} → 利用したい時間帯 □□ 時間から □□ 時間まで
---------	--	---------------------------------

問 11 育児休業の利用希望について伺います。育児休業を取得する予定がありますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。また、取得する場合は、お子さんが何歳まで取得したいか口内に数字で記入してください。

1. 取得する（取得したい）	→	子どもが □ 歳 □ □ カ月まで
2. 取得しない	→	問 13 へ
3. 就労しない	→	問 13 へ

問 12 問11で、「1.取得する（取得したい）」と答えた方に伺います。仕事復帰のタイミングは、いつにしたいとお考えですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 年度初め（4月）の入所のタイミング	2. それ以外
----------------------	---------

問 13 次の事業で、今後利用したいと思うものをお答えください。事業それぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	はい	いいえ
① ファミリー・サポート・センター事業 （保育園や幼稚園への送迎など一時的に子どもを預かる事業）	1	2
② 産前・産後ヘルパー派遣事業 （ホームヘルパーが訪問し、家事支援・育児支援を行う事業）	1	2
③ 訪問型産前・産後ケア事業 （助産師が訪問し、乳児ケア・育児相談を行う事業）	1	2
④ 産前産後ケア事業 （医療機関に訪問し、母体の回復・育児指導等を行う事業）	1	2
⑤ 両親学級 （妊娠や出産や子育ての知識を得るための授業）	1	2
⑥ 子育て支援センター （親子互いの交流、育児相談・情報提供を行う事業）	1	2
⑦ 一時預かり事業 （保育園などで一時に子どもを保育する事業）	1	2
⑧ ホームスタート （未就学の乳幼児がいる家庭に、子育て経験者が訪問し指導を行う事業）	1	2

問 14 出産・子育て支援等に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

参考：お住まいの地区

番号	地区	町名
1	豊岡地区	豊岡、龍町、萬蔵新田、栗町、橋台、久保稲荷、黒須、河原町、春日町、宮前町、鎌山、高畠、向陽台
2	東金子地区	小谷田、上小谷田、新久、森坂、牛沢町、狭山ヶ原、狭山台
3	金子地区	根岸、中神、花ノ木、下谷ヶ巻、上谷ヶ巻、西三ツ木三ツ木台、寺竹、南峯、木通寺、金子中央、狭山台
4	藤沢地区	上藤沢、下藤沢、東藤沢
5	宮寺・二本木地区	宮寺、二本木、駒形富士山、狭山台、高根
6	西岡地区	仏子、野田、新光

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

(小学校5年生)



子どもの生活に関する調査 (小学校5年生)

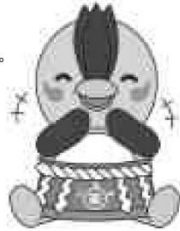
このアンケートは、みなさんが毎日どのように過ごしているか、生活の様子やらだん 考えていることをお聞きします。

みなさんの声をもとに、入間市ができることを考えていくための資料として使うものです。

このアンケートの答えは、おうちの方や学校の先生に見られることはありません。

また、名前を記入しないので、あなたが答えたアンケートであることは、だれにもわかりません。安心して自分の思ったとおりに答えてください。

- このアンケート票は、あなた(小学校5年生)が自分で記入してください。
- おうちの方に見せなくてもよいです。
- 名前は、書かないでください。
- 答えられない質問や、答えたくない質問には、答えなくてもよいです。
- これはテストではありません。自分が思ったとおりに答えてください。
- 答えは、あてはまる番号に○をつけてください。



いるティー

【答え方の例】

例1 あなたは、学校生活が楽しいですか。(○はひとつだけ)

- ① 楽しい 2 まあ楽しい 3 あまり楽しくない 4 楽しくない

例2 あなたは、夕ごはんをだれと食べますか。(○はいくつでも)

- 1 家族(親) 2 家族(兄弟姉妹) ③ その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん)
4 家族以外の人

- 全部書き終わったら、自分で封筒に入れて、とじてください。

それを、おうちの方のアンケート票の入った返送用封筒と一緒に、大きい封筒に入れて、とじてから、

7月18日(水)までに 担任の先生に渡してください。

(小学校5年生)

■このアンケートは、入間市からの委託を受けて埼玉県立大学が行っています。

学校には、配布・回収のみのご協力をいただいています。アンケート全般に関するお問い合わせ等は、以下までお願いいたします。

(アンケート全般について)

入間市 子ども支援部 子ども支援課 子ども政策室

電話 04-2964-1111 (内線 2341)

受付日時 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15

アンケート票やアンケート項目に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

(アンケート票・アンケート項目について)

埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科教授 長友祐三 研究室

電話 048-973-4164

受付日時 月～金(祝日を除く) 10:00～17:00

(小学校 5 年生)

問1 あなたの性別を教えてください。

- 1. 男
- 2. 女

学校以外でのふだんの生活の状況についてお聞きます。

問2 あなたが持っているもの、使うことができるものを教えてください。

「持っている」場合は 1 に○をつけてください。

「ないので欲しい」場合は 2 に○をつけてください。

「ないけれども欲しくはない」場合は 3 に○をつけてください。

	持っている	持っていないので欲しい	持っていないけれども欲しくはない
① 本（教科書やマンガ・雑誌はのぞきます）	1	2	3
② マンガや雑誌	1	2	3
③ 自分の使う部屋 （兄弟姉妹といっしょに使う場合もふくみます）	1	2	3
④ インターネットにつながるパソコン （兄弟姉妹といっしょに使う場合もふくみます）	1	2	3
⑤ 携帯電話・スマートフォン	1	2	3
⑥ 勉強机	1	2	3
⑦ スポーツ用品（バット、グローブ、ボール、運動靴、ユニフォームなど）	1	2	3
⑧ ほとんどの友達を持っているおもちゃ・ゲーム機	1	2	3
⑨ 自分で選んだ服	1	2	3
⑩ 複数のくつ	1	2	3
⑪ おこづかい	1	2	3



(小学校 5 年生)

問3 あなたは、学校からの帰宅後は、どこで誰と過ごしていますか。

「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。

「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家（親せき・友達）で過ごす	1	2
④ 習い事（スポーツ・音楽・習字・英語など）で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園や児童センター、図書館で友達などと過ごす	1	2
⑦ 公園や児童センター、図書館でひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやファストフード店で友達などと過ごす	1	2



(小学校5年生)

問4 あなたは、学校からの帰宅後、①から⑨について、1回あたりどのくらい時間をかけますか。

あなたが「しない」ことは 1 に○をつけてください。

あなたが「する」ことで1回にかける時間が「1時間以内」のものは 2

1回にかける時間が「1時間から2時間」のものは 3

1回にかける時間が「2時間から3時間」のものは 4

1回にかける時間が「3時間以上」のものは 5 に○をつけてください。

	まったく しない	1時間以内	1時間～ 2時間未満	2時間～ 3時間未満	3時間以上
① 勉強や宿題をする	1	2	3	4	5
② テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5
③ 家で本(マンガ・雑誌はのぞく)を読む	1	2	3	4	5
④ 家でマンガや雑誌を読む	1	2	3	4	5
⑤ パソコン・スマホなどでインターネットやゲームをする	1	2	3	4	5
⑥ 公園や校庭で体を動かす	1	2	3	4	5
⑦ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)に行く	1	2	3	4	5
⑧ 学習塾に行く	1	2	3	4	5
⑨ 家族と話したり、家の手伝いをする	1	2	3	4	5



(小学校5年生)

問5 あなたは、休日、学校に行かない日は、どこでだと過ごしていますか。

「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。

「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家(親せき・友達)で過ごす	1	2
④ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園や児童センター、図書館で友達などと過ごす	1	2
⑦ 公園や児童センター、図書館でひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやファストフード店で友達などと過ごす	1	2
⑨ テーマパークや観光地に、家族とてかける	1	2

学校のことや勉強のことについてお聞きします。

問6 学校に行くのは楽しみですか。(○はひとつだけ)

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. あまり思わない 4. 思わない

問7 学校の授業で使うものを忘れずに準備できますか。(○はひとつだけ)

1. よくできる 2. だいだいできる 3. あまりできない 4. できない



(小学校 5 年生)

問8 家で勉強していてわからないとき、だれに質問をしますか。(〇はひとつだけ)

- 1. お父さん 2. お母さん 3. 兄弟姉妹
- 4. 学校の先生 5. 塾の先生 6. 友達
- 7. その他 8. 誰にも質問しない

問9 何か興味のあることを本や図鑑、辞書、インターネットを使って調べますか。

(〇はひとつだけ)

- 1. よく調べる 2. ときどき調べる 3. あまり調べない 4. 調べない

問10 あなたは、この一か月に本(教科書やマンガ・雑誌以外の本)を何冊くらい読みましたか。

(〇はひとつだけ)

※自宅以外で読んだ本も数えてください。

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。

- 1. 読まなかった 2. 1冊 3. 2~3冊 4. 4~5冊
- 5. 6~7冊 6. 8~11冊 7. 12冊以上

問11 あなたががんばっていることは、何ですか。あてはまるものに〇をつけてください。

(〇はいくつでも)

- 1. 学校での勉強 2. スポーツや習い事 3. 趣味
- 4. ほかにがんばっていることがある 5. がんばっていることはない



(小学校 5 年生)

いろいろな人とかかわりについてお聞きします。

問12 あなたの一番仲が良い友達は、どのような友達ですか。(〇はひとつだけ)

- 1. 学校の友達 2. 学校以外の地元や近所に住んでいる友達
- 3. スポーツ・チームやクラブ活動の友達 4. そのほかの友達
- 5. 仲の良い友達はいい

問13 人とかかわりについて、ふだんどのように思っていますか。

①から⑤まで、それぞれについて、1~3からあなたの気持ちに近いものをひとつ選んで〇をつけてください。

	とても そう思う	少しは そう思う	思わない
① 友達とたくさん遊んでいると思う	1	2	3
② 友達と仲良くしていると思う	1	2	3
③ 友達に好かれていると思う	1	2	3
④ 学校の先生からよいところを認められていると思う	1	2	3
⑤ 学校の先生と話すのはうれしいと思う	1	2	3



(小学校 5 年生)

問14 あなたは、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、次の人たちにどれくら

い話しますか。

「よく話す」場合は 1 に○をつけてください。

「ときどき話す」場合は 2 に○をつけてください。

「話さない」場合は 3 に○をつけてください。

「いないから話さない」場合は 4 に○をつけてください。

	よく話す	ときどき話す	話さない	いない
① お母さん	1	2	3	4
② お父さん	1	2	3	4
③ おばあちゃん・おじいちゃん、いとこなどの親せき	1	2	3	4
④ 兄弟姉妹	1	2	3	4
⑤ 学校の先生	1	2	3	4
⑥ スポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生	1	2	3	4
⑦ スクールカウンセラー	1	2	3	4
⑧ 友達	1	2	3	4

あなたの健康状況についてお聞きします。

問15 あなたは今、健康ですか。(○はひとつだけ)

1. よい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない



(小学校 5 年生)

問16 学校に行く日のすいみん時間を教えてください。(○はひとつだけ)

1. 6時間未満 2. 6時間以上7時間未満 3. 7時間以上8時間未満

4. 8時間以上

問17 お風呂(または、シャワー)に入る回数はいくつですか。(○はひとつだけ)

1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回くらい 3. 4日に1回か、それより少ない

問18 下着(パンツ)を交換する回数はいくつですか。(○はひとつだけ)

1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回くらい 3. 4日に1回か、それより少ない

問19 あなたは、クラスの人たちと比べると、自分をどのように思いますか。次の①～⑤の項目

それぞれについて、1～3のうちあてはまるものひとつに○をつけてください。

① 笑い	1. よく笑う方	2. ぶつう	3. あまり笑わない方
② 怒り	1. よく怒る方	2. ぶつう	3. あまり怒らない方
③ 涙	1. よく泣く方	2. ぶつう	3. あまり泣かない方
④ 性格	1. 明るい方	2. ぶつう	3. あまり明るくない方
⑤ 話すこと	1. よくしゃべる方	2. ぶつう	3. あまりしゃべらない方



(小学校5年生)

問20 あなたは、次のことがどれくらいありますか。

「よくある」場合は 1 にOをつけてください。

「ときどきある」場合は 2 にOをつけてください。

「まったくない」場合は 3 にOをつけてください。

	よくある	ときどきある	まったくない
① 部屋の居眠り	1	2	3
② 疲れやすい	1	2	3
③ 朝、食欲がない	1	2	3

問21 あなたは、いつ歯みがきをしますか。(Oはひとつだけ)

1. 朝・昼・夜にみがく 2. 朝と昼にみがく 3. 朝と夜にみがく 4. 昼と夜にみがく

5. 朝だけみがく 6. 昼だけみがく 7. 夜だけみがく 8. みがかない

問22 今、いたい歯や虫歯はありますか。(Oはひとつだけ)

1. 1本ある 2. 2本ある 3. 3本ある 4. たくさんある

5. ない 6. わからない



(小学校5年生)

あなたがらだん考えていることについてお聞きします。

問23 あなたは、次の①から⑦のことについて、どのように思いますか。それぞれについて、Oをひとつつけてください。

	とても思う	少しは思う	思わない
① がんばればよいことがあると思う	1	2	3
② 自分には自信があると思う	1	2	3
③ 家で過ごすのは安心できると思う	1	2	3
④ 自分は家族に愛されていると思う	1	2	3
⑤ 自分は人のために役立っていると思う	1	2	3
⑥ 不安を感じることもある	1	2	3
⑦ ひとりであることがさびしいと思う	1	2	3

問24 将来、なりたい職業や夢はありますか。

1. ある 2. ない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。



子どもの生活に関する調査

(小学校5年生保護者)

このアンケートは、入間市にお住まいで小学校5年生の子育てをしている保護者の方に、子育ての実態やお子様の生活についてお聞きするものです。

寄せられたみなさまの声は、入間の子どもたちと子育てをしているみなさまのお役にたてるよう、入間市の子育て支援策づくりに活かしてまいります。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケートは市立小学校5年生の児童とその保護者、市立中学校2年生の生徒とその保護者の方を対象に実施しています。

兄弟姉妹などでアンケート票が複数届いた場合、お手数ですが、それぞれのアンケート票に回答くださいますよう、どうぞよろしくをお願いいたします。

【回答にあたってのお願い】

- ・回答はすべて統計的に処理し、このアンケート票の情報が特定されることはありません。
- ・このアンケートは、保護者の方がお答えください。
- ・このアンケートは無記名で行います。アンケート票に氏名や個人を特定できる情報等を記入しないようお願いいたします。
- ・答えられない質問やお答えになりたくない質問については、お答えいただく必要はありません。
- ・回答にあたっては、鉛筆またはボールペンを使用してください。

【提出の方法】

- ・ご記入いただいたアンケート票は、返送用封筒に入れて、他の人がアンケート票を見ることができないように封をしてください。
- ・封筒に氏名をご記入いただく必要はありません。
- ・大きい封筒に、小学校5年生の児童が書いたアンケート票の入った返送用封筒と一緒に入れ、封をしてから、

7月18日(水)までに お子様を通じて学校の担任の先生に届けてください。



■このアンケートは、入間市からの委託を受けて埼玉県立大学が行っています。

学校には、配布・回収のみのご協力をいただいています。アンケート全般に関するお問い合わせ等は、以下までお願いいたします。

(アンケート全般について)

入間市 子ども支援部 子ども支援課 子ども政策室
電話 04-2964-1111 (内線 2341)
受付日時 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15

アンケート票やアンケート項目に関してのお問い合わせは、以下までお願いいたします。

(アンケート票・アンケート項目について)

埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科 長友祐三 研究室
電話 048-973-4164
受付日時 月～金(祝日を除く) 10:00～17:00

【回答方法】

- ・選択式の質問に関しては、ご自身が選ばれた選択肢の番号に○をつけてください。
- ・「○はひとつだけ」「○はいくつでも」の表記がある場合は、その指示に従って○をつけるようにしてください。

【回答例】

【良い例】

- ① 午前5時より前
- 2 午前8時台

【悪い例】

- ① 午前5時より前
- ② 午前8時台

【このアンケートで使うことばの意味について】

「お子さん」	このアンケートの対象となっているお子さん (アンケート票を持ってきた小学校5年生のお子さん)
「お子さん (兄弟姉妹を含む)」	このアンケートの対象となっている小学校5年生のお子さん とその兄弟姉妹など、ご家庭内で養育するすべてのお子さん
「あなた」	このアンケートに回答している方
「家族」	同居か別居かにかかわらず、生計が同じである家族
「家庭」	「家族」に同じ

(小学校5年生保護者)

子育て支援に関する事業の利用状況についてお聞きします。

問1 あなたは、子育てや暮らしに関する情報はどこから手に入れますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 自分の親 2. 配偶者 3. 兄弟姉妹や親せき
- 4. 身近の人(友人や同僚、地域の人) 5. 子どもが通う保育園、幼稚園、学校の先生
- 6. 市役所等の窓口 7. 市の広報紙・ホームページ
- 8. インターネットの相談サイトや子育て関連のSNS(LINE、ツイッターなど)
- 9. その他

問2 現在、お子さん(兄弟姉妹を含む)のことで悩んでいることはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 子どもと過ごす時間が持てない 2. 子どもとの関わり方 3. 子どもの病気や障がい
- 4. 子どもの反抗や暴言・暴力 5. 子どもの不登校やひきこもり
- 6. 子どもの友達関係やいじめ 7. 他の保護者との関係 8. 学校の先生との関係
- 9. 家族間での教育方針の違い 10. その他 11. 特に悩みはない

問3 あなたは、お子さんに関する相談について、どこに相談しますか。
(あてはまる番号すべてに○)

	A 子どもの勉強や学校に関する相談	B 子どもの健康や発育に関する相談	C 子どもの問題行動やしつけに関する相談
家族(配偶者や自分の親・兄弟姉妹・親せきなど)	1	1	1
身近な人(友人や同僚、地域の人など)	2	2	2
子どもが通う小学校の先生	3	3	3
市役所、福祉事務所、児童相談所などの行政の相談窓口	4	4	4
相談できる人はいない	5	5	5

(小学校5年生保護者)

問4 あなたは、子育てに限らず暮らしの中で困ったときに以下の公的機関に相談しますか。
(A~Iそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	相談する	相談しない
A 市役所、福祉事務所の窓口	1	2
B 子育て支援センター、子育て支援拠点	1	2
C 児童相談所	1	2
D 子どもが通う保育園、幼稚園、学校の先生	1	2
E 子どもが通う学校のスクールカウンセラー	1	2
F 地域の民生委員・児童委員	1	2
G 社会福祉協議会	1	2
H 健康福祉センター	1	2
I ハローワーク	1	2

問5 お子さんの具合が悪い時や、あなたに用事があるときに、頼ることができる親せきや友人はいますか。(○はひとつだけ)

- 1. いる 2. いない

問6 あなたは、生活をしていく上でこれまでに以下の支援制度を利用したことはありますか。
(A~Jそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	利用したことがある	知っているが利用の仕方がわからない	知っているが利用資格がない	支援制度を知らない	利用したいと思わない
A 子育て支援センター 子育て支援拠点	1	2	3	4	5
B ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
C 訪問支援 ホームスタート	1	2	3	4	5
D 病児・病後児保育	1	2	3	4	5
E 一時預かり(一時保育)	1	2	3	4	5
F 児童センター	1	2	3	4	5
G 子ども食堂	1	2	3	4	5
H 生活福祉資金	1	2	3	4	5
I 母子及び父子並びに 寡婦福祉資金	1	2	3	4	5
J 生活困窮者自立相談 生活自立・仕事相談	1	2	3	4	5

(小学校5年生保護者)

(用語の説明)

子育て支援センター	主に乳幼児のお子さんと保護者の方が親子で過ごしながら子育ての不安や悩みを相談できる施設
ファミリー・サポート・センター	育児や介護の手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児や介護のお手伝いをしたい方(提供会員)を登録して、育児や介護、家事を手伝ってもらうことで、子育てをする家庭を支援する制度
訪問支援、ホームスタート	地域の子育て経験のあるボランティアが子育てする家庭を訪問し、一緒に話を聞いたり、一緒に家事や育児・外出などをして、子育てをする家庭をサポートする制度
生活福祉資金	所得が一定以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金を貸付する制度(社会福祉協議会で受付)
母子及び父子並びに寡婦福祉資金	ひとり親世帯を対象とした、低利または無利子の資金を貸付する制度(市町村・福祉事務所で受付)
生活困窮者自立相談 生活自立・仕事相談	生活に困窮し、仕事や住まいなど生活全般のお困りごとについて、自立できるよう支援する相談窓口

あなたとあなたのご家族のことについてお聞きします。

問7 お子さんとの関係は、次のどれにあたりますか。(〇はひとつだけ)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父 4. 祖母 5. 兄 6. 姉
7. その他の親せき 8. その他

問8 お子さんのお母さんの現在の年齢を教えてください。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問9に進んでください。

1. 20歳未満 2. 20~24歳 3. 25~29歳 4. 30~34歳
5. 35~39歳 6. 40~44歳 7. 45~50歳 8. 51歳以上

問9 お子さんのお父さんの現在の年齢を教えてください。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問10に進んでください

1. 20歳未満 2. 20~24歳 3. 25~29歳 4. 30~34歳
5. 35~39歳 6. 40~44歳 7. 45~50歳 8. 51歳以上

問10 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含みます。)

(〇はひとつだけ)

1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人
7. 8人 8. 9人 9. 10人以上

問11 お子さんと同居しているご家族の方はどなたですか。兄弟姉妹については、人数も教えてください。(あてはまるものすべてに〇。人数はカッコの中に数字で回答してください。)

1. 父親 2. 母親 3. 祖父 4. 祖母 5. 曾祖父 6. 曾祖母
7. 兄弟姉妹(人) 8. 親せき 9. その他の人

(小学校5年生保護者)

お子さんのお母さん、お父さんの仕事についてお聞きします。

問12 お子さんのお母さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問16に進んでください

1. 正社員・正規職員 2. パート・アルバイト 3. 契約社員・非正規職員
4. 人材派遣会社からの派遣社員 5. 自営業・家業 6. その他の職業

7. 働いていない

【問12で、「7. 働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問13 お子さんのお母さんの生活の状況を教えてください。(〇はひとつだけ)

1. 家事・育児に専念 2. 病気療養 3. 求職中 4. 家族の介護 5. 学生
6. その他

【問12で、「働いている(「1」~「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問14 お子さんのお母さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

1. 1日 2. 2日 3. 3日 4. 4日 5. 5日
6. 6日 7. 7日

【問12で、「働いている(「1」~「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問15 お子さんのお母さんは、1日あたり平均何時間くらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

* 複数のお仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

1. 2時間未満 2. 2~4時間未満 3. 4~6時間未満 4. 6~8時間未満
5. 8~10時間未満 6. 10~12時間未満 7. 12時間以上

問16 お子さんのお父さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問20に進んでください

1. 正社員・正規職員 2. パート・アルバイト 3. 契約社員・非正規職員
4. 人材派遣会社からの派遣社員 5. 自営業・家業 6. その他の職業

7. 働いていない

問17へ

問18~問19へ

(小学校5年生保護者)

【問16で、「7. 働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問17 お子さんのお父さんの生活の状況を教えてください。(〇はひとつだけ)

1. 家事・育児に専念
2. 病気療養
3. 求職中
4. 家族の介護
5. 学生
6. その他

【問16で、「働いている（「1」～「6」）」を選んだ方にお伺いします。】

問18 お子さんのお父さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

1. 1日
2. 2日
3. 3日
4. 4日
5. 5日
6. 6日
7. 7日

【問16で、「働いている（「1」～「6」）」を選んだ方にお伺いします。】

問19 お子さんのお父さんは、1日あたり平均何時間ぐらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

* 複数のお仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

1. 2時間未満
2. 2～4時間未満
3. 4～6時間未満
4. 6～8時間未満
5. 8～10時間未満
6. 10～12時間未満
7. 12時間以上

お子さんの健康状況についてお聞きします。

問20 これまでに、お子さんを医療機関に連れていった方がよいと思ったが、実際には連れていかなかったことがありますか。(〇はひとつだけ)

1. あった
2. なかった

▶【問20で「1. あった」を選んだ方にお伺いします。】

問21 医療機関に連れていかなかった理由のうち、最も近いものに〇をつけてください。(〇はひとつだけ)

1. 保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため
2. 保険証は持っていたが、医療機関の窓口での支払いができないと思ったため
3. 子ども本人が受診しなかったため
4. 医療機関が遠く、通院が困難だったため
5. 忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかったため
6. 最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため
7. あなた自身の体調が悪くて行けなかったため
8. その他

(小学校5年生保護者)

問22 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1ヵ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(〇はひとつだけ)

1. 毎日食べる
2. 食べる方が多い(週4～6日)
3. 食べない方が多い(週1～3日)
4. ほとんど食べない

問23 お子さんは、普段、学校で出される給食を除いて、次の食品をどのくらいの頻度で食べますか。この1ヵ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(A～Jそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに〇)

	毎日 食べる	食べる方が 多い (週4-6日)	食べない方 が多い (週1-3日)	ほとんど 食べない
A 穀類(ごはん、パン、シリアルなど)	1	2	3	4
B 魚・肉・卵・大豆(加工食品も含む)	1	2	3	4
C 野菜	1	2	3	4
D 果物	1	2	3	4
E 牛乳・乳製品(チーズ、ヨーグルトなど)	1	2	3	4
F 甘い飲み物 (炭酸飲料、スポーツドリンクなど)	1	2	3	4
G お菓子(食事として)	1	2	3	4
H お菓子(間食として)	1	2	3	4
I インスタントラーメンやカップ種	1	2	3	4
J ファーストフード	1	2	3	4

問24 お子さんの歯や口のことで、気になることがありますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

1. 歯の汚れ
2. むし歯
3. 歯ぐきから血が出る・はれている
4. 歯ならび
5. かみ合わせ
6. 口におい
7. 歯のはえかわり
8. 気にならない

問25 お子さんは毎食後に歯をみがいていますか。

1. 必ずみがいている
2. たいていみがいている
3. ほとんどみがいていない
4. 全くみがいていない
5. わからない

(小学校5年生保護者)

子育てや教育についてお聞きします。

問26 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。
(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	毎日ある	週に3日 ～4日	週に1日 ～2日	全くない
A お子さんができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ	1	2	3	4
B お子さんの気持ちを言葉にする	1	2	3	4
C お子さんの学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる	1	2	3	4
D お子さんと将来の夢について話す	1	2	3	4
E お子さんが興味を持ったことを一緒に調べる	1	2	3	4
F お子さんに家でお手伝いをさせている	1	2	3	4

問27 お子さんが落ち着いて勉強できる環境がありますか。(○はひとつだけ)

1. ある 2. ない

問28 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。(○はひとつだけ)

1. 中学 2. 高校 3. 高等専門学校 4. 短大 5. 専門学校
6. 四年制大学またはそれ以上 7. まだわからない 8. その他

現在の暮らしについてお聞きします。

問29 昨年1年間(2017年1月～2017年12月)のご家族の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)の額を教えてください。(就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。)(○はひとつだけ)

1. 収入はない(0円) 2. 1～50万円未満 3. 50～100万円未満
4. 100～175万円未満 5. 175～210万円未満 6. 210～245万円未満
7. 245～275万円未満 8. 275～300万円未満 9. 300～350万円未満
10. 350～400万円未満 11. 400～500万円未満 12. 500～600万円未満
13. 600～700万円未満 14. 700～800万円未満 15. 800～900万円未満
16. 900～1,000万円未満 17. 1,000～1,500万円未満 18. 1,500万円以上

(小学校5年生保護者)

問30 あなたの家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金があれば、すべてに○をつけてください。

1. 児童手当 2. 児童扶養手当 3. 特別児童扶養手当 4. 特別障害者手当
5. 育児休業給付 6. 失業給付(雇用保険) 7. 傷病手当金 8. 生活保護
9. 公的年金(老齢年金) 10. 公的年金(遺族年金) 11. 公的年金(障害年金)
12. 就学援助 13. その他

問31 現在の貯金額はどのくらいですか。ご家族の貯金すべての合計金額でお答えください。
(○はひとつだけ)

1. 貯金はない 2. 10万円未満 3. 10～50万円未満 4. 50～100万円未満
5. 100～300万円未満 6. 300～500万円未満 7. 500～1,000万円未満
8. 1,000万円以上 9. わからない

問32 現在の住居形態について教えてください。(○はひとつだけ)

1. あなた(または配偶者(夫または妻))の持ち家 2. 親や親せきの持ち家
3. 公営住宅(県営住宅・市営住宅等) 4. 公団住宅(都市再生機構(UK)等)
5. 社宅 6. 民間の賃貸住宅
7. その他

問33 あなたの家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
(○はひとつだけ)

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. 普通 4. ややゆとりがある
5. 十分ゆとりがある

問34 あなたの家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。(○はひとつだけ)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. なかった

(小学校5年生保護者)

問35 あなたの家庭では、過去1年間に、経済的な理由のために以下のA～Hの費用を支払えないことがありましたか。(A～Hそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	あった	なかった	払う必要がない (該当しない)
A 電話料金	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3
F 住宅ローン	1	2	3
G 税金・国民健康保険料	1	2	3
H 借入金(クレジットカード含む)	1	2	3

問36 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料、学校教育、学習塾、習いごと等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。(○はひとつだけ)

1. 1万円未満 2. 1～2万円未満 3. 2～4万円未満
4. 4～6万円未満 5. 6～8万円未満 6. 8～10万円未満
7. 10～12万円未満 8. 12～14万円未満 9. 14万円以上

問37 今後、教育を受けさせるための、お金の準備はできていますか。
(最も近いものひとつに○)

1. 十分準備できている 2. 準備を始めている 3. まったく準備できていない

ご両親のこれまでの経験についてお聞きます。

問38 お子さんのお母さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)
* 現在お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問41に進んでください。

1. 中学校 2. 高等学校(全日制) 3. 高等学校(定時制または通信制)
4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う) 5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
6. 短期大学 7. 専門学校(高校卒業後に通う) 8. 大学 9. 大学院
10. その他 11. わからない

(小学校5年生保護者)

問39 お子さんのお母さんは、問38で回答した学校を卒業されましたか。(○はひとつだけ)

1. 卒業した 2. 中途退学した

問40 お子さんのお母さんが 中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。(最も近いものひとつに○)

1. 大変ゆとりがあった 2. ややゆとりがあった 3. 普通 4. やや苦しかった
5. 大変苦しかった 6. わからない

問41 お子さんのお父さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)

* 現在お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合、問41～問43は回答する必要はありません。

1. 中学校 2. 高等学校(全日制) 3. 高等学校(定時制または通信制)
4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う) 5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
6. 短期大学 7. 専門学校(高校卒業後に通う) 8. 大学 9. 大学院
10. その他 11. わからない

問42 お子さんのお父さんは、問41で回答した学校を卒業されましたか。(○はひとつだけ)

1. 卒業した 2. 中途退学した

問43 お子さんのお父さんが中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。
(最も近いものひとつに○)

1. 大変ゆとりがあった 2. ややゆとりがあった 3. 普通 4. やや苦しかった
5. 大変苦しかった 6. わからない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。

子どもの生活に関する調査

(中学校2年生)

このアンケートは、みなさんが毎日どのように過ごしているか、生活の様子やふだん考えていることをお聞きします。

みなさんの声をもとに、入間市ができることを考えていくための資料として使うものです。

このアンケートの答えは、おうちの方や学校の先生に見られることはありません。

また、名前を記入しないので、あなたが答えたアンケートであることは、誰にもわかりません。

安心して自分の思ったとおりに答えてください。

- このアンケート票は、あなた（中学校2年生）が自分で記入してください。
- おうちの方に見せなくてもよいです。
- 名前は、書かないでください。
- 答えられない質問や答えたくない質問には、答える必要はありません。
- これはテストではありません。自分が思ったとおりに答えてください。
- 答えは、あてはまる番号に○をつけてください。



いるティー

【回答例】

- 例1 あなたは、学校生活が楽しいですか。(○はひとつだけ)
 1 楽しい ② まあ楽しい 3 あまり楽しくない 4 楽しくない
- 例2 あなたは、夕ごはんを誰と食べますか。(○はいくつでも)
 ① 家族(親) ② 家族(兄弟姉妹)
 3 その他の家族(おじいちゃん・おばあちゃん) 4 家族以外の人

- 全部書き終わったら、自分で封筒に入れて、とじてください。
- それを、おうちの方のアンケート票の入った返送用封筒と一緒に、大きい封筒に入れて、とじてから、

7月18日(水)までに 担任の先生に渡してください。

(中学校2年生)

■このアンケートは、入間市からの委託を受けて埼玉県立大学が行っています。

学校には、配布・回収のみのご協力をいただいています。アンケート全般に関するお問い合わせ等は、以下までお願いいたします。

(アンケート全般について)

入間市 子ども支援部 子ども支援課 子ども政策室

電話 04-2964-1111 (内線 2341)

受付日時 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15

アンケート票やアンケート項目に関してのお問い合わせは、以下までお願いいたします。

(アンケート票・アンケート項目について)

埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科教授 長友祐三 研究室

電話 048-973-4164

受付日時 月～金(祝日を除く) 10:00～17:00

(中学校 2 年生)

問 1 あなたの性別を教えてください。

1. 男 2. 女

学校以外でのふだんの生活の状況についてお聞きします。

問 2 あなたが持っているもの、使うことができるものを教えてください。

「持っている」場合は 1 に○をつけてください。

「ないので欲しい」場合は 2 に○をつけてください。

「ないけれども欲しくはない」場合は 3 に○をつけてください。

	持っている	持っていないので欲しい	持っていないけれども欲しくはない
① 本（教科書やマンガ・雑誌はのぞきます）	1	2	3
② マンガや雑誌	1	2	3
③ 自分の使う部屋 （兄弟姉妹と一緒に使う場合もふくみます）	1	2	3
④ インターネットにつながるパソコン （兄弟姉妹と一緒に使う場合もふくみます）	1	2	3
⑤ 携帯電話・スマートフォン	1	2	3
⑥ 勉強机	1	2	3
⑦ スポーツ用品（バット、グローブ、ボール、運動靴、ユニフォームなど）	1	2	3
⑧ ほとんどの友達が持っているおもちゃ・ゲーム機	1	2	3
⑨ 自分で選んだ服	1	2	3
⑩ 複数の靴	1	2	3
⑪ おこづかい	1	2	3



(中学校 2 年生)

問 3 あなたは、学校からの帰宅後は、どこで誰と過ごしていますか。

「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。

「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家（親せき・友達）で過ごす	1	2
④ 習い事（スポーツ・音楽・習字・英語など）で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園や児童センター、図書館で友達などと過ごす	1	2
⑦ 公園や児童センター、図書館でひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやファストフード店で友達などと過ごす	1	2
⑨ ショッピングセンターやファストフード店でひとりで過ごす	1	2



(中学校2年生)

問4 あなたは、学校からの帰宅後、①から⑩ついて、1回あたりどのくらい時間をかけますか。

あなたが「しない」ことは 1 に○をつけてください。

あなたが「する」ことで1回にかける時間が「1時間以内」のものは 2

1回にかける時間が「1時間から2時間」のものは 3

1回にかける時間が「2時間から3時間」のものは 4

1回にかける時間が「3時間以上」のものは 5 に○をつけてください。

	まったく しない	1時間以内	1時間～ 2時間未満	2時間～ 3時間未満	3時間以上
① 勉強や宿題をする	1	2	3	4	5
② テレビやDVDを見る	1	2	3	4	5
③ 家で本(マンガ・雑誌は のぞく)を読む	1	2	3	4	5
④ 家でマンガや雑誌を読む	1	2	3	4	5
⑤ パソコン・スマホなどで インターネットやゲームを する	1	2	3	4	5
⑥ 公園や校庭で体を動かす	1	2	3	4	5
⑦ 習い事(スポーツ・音楽・ 習字・英語など)に行く	1	2	3	4	5
⑧ 学習塾に行く	1	2	3	4	5
⑨ 家族と話したり、家の手 伝いをする	1	2	3	4	5
⑩ ゲームセンターやカラオ ケなどで遊ぶ	1	2	3	4	5



(中学校2年生)

問5 あなたは、休日、学校に行かない日は、どこで誰と過ごしていますか。

「多い」と思う場合は 1 に○をつけてください。

「多くない」「まったくない」と思う場合は 2 に○をつけてください。

	多い	多くない まったくない
① 自分の家で、家族と過ごす	1	2
② 自分の家で、ひとりで過ごす	1	2
③ 自分の家以外の家(親せき・友達)で過ごす	1	2
④ 習い事(スポーツ・音楽・習字・英語など)で先生や友達と過ごす	1	2
⑤ 学習塾で先生や友達と過ごす	1	2
⑥ 公園や児童センター、図書館で友達などと過ごす	1	2
⑦ 公園や児童センター、図書館でひとりで過ごす	1	2
⑧ ショッピングセンターやファストフード店で友達などと過ごす	1	2
⑨ ショッピングセンターやファストフード店でひとりで過ごす	1	2
⑩ テーマパークや観光地に、家族とでかける	1	2

学校のことや勉強のことについてお聞きします。

問6 学校に行くのは楽しみですか。(○はひとつだけ)

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. あまり思わない 4. 思わない

問7 学校の授業で使うものを忘れずに準備できますか。(○はひとつだけ)

1. よくできる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. できない

問8 家で勉強していてわからないとき、誰に質問をしますか。(○はひとつだけ)

1. お父さん 2. お母さん 3. 兄弟姉妹 4. 学校の先生 5. 塾の先生
6. 友達 7. その他 8. 誰にも質問しない

問9 何か興味のあることを本や図鑑、辞書、インターネットを使って調べますか。

(○はひとつだけ)

1. よく調べる 2. ときどき調べる 3. あまり調べない 4. 調べない



(中学校2年生)

問 10 あなたは、この一か月に本(教科書やマンガ・雑誌以外の本)を何冊くらい読みましたか。

(〇はひとつだけ)

※自宅以外で読んだ本も数えてください。

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。

1. 読まなかった 2. 1冊 3. 2~3冊 4. 4~5冊
5. 6~7冊 6. 8~11冊 7. 12冊以上

問 11 あなたががんばっていることは、何ですか。あてはまるものに〇をつけてください。

(〇はいくつでも)

1. 学校での勉強 2. 部活 3. 部活以外のスポーツや習い事
4. 趣味 5. ほかにがんばっていることがある 6. がんばっていることはない

いろいろな人とのかわりについてお聞きします。

問 12 あなたの一番仲が良い友達は、どのような友達ですか。(〇はひとつだけ)

1. 学校の友達 2. 学校以外の地元や近所に住んでいる友達
3. スポーツ・チームやクラブ活動の友達 4. 学習塾の友達
5. ネット上で知り合った友達 6. その他の友達 7. 仲の良い友達はいない

問 13 人とのかわりについて、ふだんどのように思っていますか。

①から⑤それぞれについて、1~3からあなたの気持ちに近いものをひとつ選んで〇をつけてください。

	とてもそう思う	少しはそう思う	そう思わない
① 同性の友達と遊んだり、仲よくしていると思う	1	2	3
② 異性の友達と遊んだり、仲よくしていると思う	1	2	3
③ 友達に好かれていると思う	1	2	3
④ 学校の先生からよいところを認められていると思う	1	2	3
⑤ 学校の先生と話すのはうれしいと思う	1	2	3



(中学校2年生)

問 14 あなたは、困っていることや悩みごと、楽しいことや悲しいことを、次の人たちにどれくらい話しますか。

「よく話す」場合は 1 に〇をつけてください。

「ときどき話す」場合は 2 に〇をつけてください。

「話さない場合は 3 に〇をつけてください。

「いないから話さない」場合は 4 に〇をつけてください。

	よく話す	ときどき話す	話さない	いない
① お母さん	1	2	3	4
② お父さん	1	2	3	4
③ おばあちゃん・おじいちゃん、いとこなどの親せき	1	2	3	4
④ 兄弟姉妹	1	2	3	4
⑤ 学校の先生	1	2	3	4
⑥ スポーツクラブのコーチや塾・習い事の先生	1	2	3	4
⑦ スクールカウンセラー	1	2	3	4
⑧ 友達	1	2	3	4
⑨ インターネット上で知り合った人	1	2	3	4

あなたの健康状況についてお聞きします。

問 15 あなたは、今健康ですか。(〇はひとつだけ)

1. よい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

問 16 学校に行く日の睡眠時間を教えてください。(〇はひとつだけ)

1. 6時間未満 2. 6時間以上7時間未満 3. 7時間以上8時間未満
4. 8時間以上



(中学校2年生)

問17 お風呂（または、シャワー）に入る回数はどのくらいですか。（〇はひとつだけ）

1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回くらい 3. 4日に1回か、それより少ない

問18 下着（パンツ）を交換する回数はどのくらいですか。（〇はひとつだけ）

1. ほぼ毎日 2. 2～3日に1回くらい 3. 4日に1回か、それより少ない

問19 あなたは、クラスの人たちと比べると、自分をどのように思いますか。次の①～⑤の項目それぞれについて、1～3のうちあてはまるものひとつに〇をつけてください。

① 笑い	1. よく笑う方	2. ぶつう	3. あまり笑わない方
② 怒り	1. よく怒る方	2. ぶつう	3. あまり怒らない方
③ 涙	1. よく泣く方	2. ぶつう	3. あまり泣かない方
④ 性格	1. 明るい方	2. ぶつう	3. あまり明るくない方
⑤ 話すこと	1. よくしゃべる方	2. ぶつう	3. あまりしゃべらない方

問20 あなたは、次のことがどれくらいありますか。

「よくある」場合は 1 に〇をつけてください。

「ときどきある」場合は 2 に〇をつけてください。

「まったくない」場合は 3 に〇をつけてください。

	よくある	ときどきある	まったくない
① 屋間の居眠り	1	2	3
② 疲れやすい	1	2	3
③ 朝、食欲がない	1	2	3

問21 あなたは、いつ歯みがきをしますか。（〇はひとつだけ）

1. 朝・昼・夜にみがく 2. 朝と昼にみがく 3. 朝と夜にみがく 4. 昼と夜にみがく
5. 朝だけみがく 6. 昼だけみがく 7. 夜だけみがく 8. みがかない



(中学校2年生)

問22 今、痛い歯や虫歯はありますか。（〇はひとつだけ）

1. 1本ある 2. 2本ある 3. 3本ある 4. たくさんある
5. ない 6. わからない

あなたがふだん考えていることについてお聞きします。

問23 あなたは、次の①から⑦のことについて、どのように思いますか。それぞれについて、〇をひとつつけてください。

	とても思う	少しは思う	思わない
① がんばればよいことがあると思う	1	2	3
② 自分には自信があると思う	1	2	3
③ 家で過ごすのは安心できると思う	1	2	3
④ 自分は家族に愛されていると思う	1	2	3
⑤ 自分は人のために役立っていると思う	1	2	3
⑥ 不安を感じることもある	1	2	3
⑦ 孤独を感じることもある	1	2	3

問24 どの段階まで進学したいですか。（〇はひとつだけ）

1. 中学 2. 高校 3. 高等専門学校 4. 短期大学 5. 専門学校
6. 4年制大学 7. まだわからない

問25 将来、なりたい職業や夢はありますか。

1. ある 2. ない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。



(中学校2年生保護者)

子どもの生活に関する調査

(中学校2年生保護者)

このアンケートは、入間市にお住まいで中学校2年生の子育てをしている保護者の方に、子育ての実態やお子様の生活についてお聞きするものです。

寄せられたみなさまの声は、入間の子どもたちと子育てをしているみなさまのお役にたてるよう、入間市の子育て支援策づくりに活かしてまいります。お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

なお、このアンケートは市立小学校5年生の児童とその保護者、市立中学校2年生の生徒とその保護者の方を対象に実施しています。

兄弟姉妹などでアンケート票が複数届いた場合、お手数ですが、それぞれのアンケート票に回答くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

【回答にあたってのお願い】

- ・回答はすべて統計的に処理し、このアンケート票の情報が特定されることはありません。
- ・このアンケートは、保護者の方がお答えください。
- ・このアンケートは無記名で行います。アンケート票に氏名や個人を特定できる情報等を記入しないようお願いいたします。
- ・答えられない質問やお答えになりたくない質問については、お答えいただく必要はありません。
- ・回答にあたっては、鉛筆またはボールペンを使用してください。

【提出の方法】

- ・ご記入いただいたアンケート票は、返送用封筒に入れて、他の人がアンケート票を見ることができないように封をしてください。
- ・封筒に氏名をご記入いただく必要はありません。
- ・大きい封筒に、中学校2年生の生徒が書いたアンケート票の入った返送用封筒と一緒に入れ、封をしてから、

7月18日(水)までに お子様を通じて学校の担任の先生に届けてください。



(中学校2年生保護者)

■このアンケートは、入間市からの委託を受けて埼玉県立大学が行っています。

学校には、配布・回収のみのご協力をいただいています。アンケート全般に関するお問い合わせ等は、以下までお願いいたします。

(アンケート全般について)

入間市 子ども支援部 子ども支援課 子ども政策室
 電話 04-2964-1111 (内線 2341)
 受付日時 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15

アンケート票やアンケート項目に関してのお問い合わせは、以下までお願いいたします。

(アンケート票・アンケート項目について)

埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科教授 長友祐三 研究室
 電話 048-973-4164
 受付日時 月～金(祝日を除く) 10:00～17:00

【回答方法】

- ・選択式の質問に関しては、ご自身が選ばれた選択肢の番号に○をつけてください。
- ・「○はひとつだけ」「○はいくつでも」の表記がある場合は、その指示に従って○をつけるようにしてください。

【回答例】

〔良い例〕

① 午前5時より前
 5 午前8時台

〔悪い例〕

① 午前5時より前
 5 午前8時台

【このアンケートで使うことばの意味について】

「お子さん」	このアンケートの対象となっているお子さん (アンケート票を持ってきた中学校2年生のお子さん)
「お子さん (兄弟姉妹を含む)」	このアンケートの対象となっている中学校2年生のお子さん とその兄弟姉妹など、ご家庭内で養育するすべてのお子さん
「あなた」	このアンケートに回答している方
「家 族」	同居か別居かにかかわらず、生計が同じである家族
「家 庭」	「家族」に同じ

(中学2年生保護者)

子育て支援事業の利用状況についてお聞きします。

問1 あなたは、子育てや暮らしに関する情報はどこから手に入れますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 自分の親 2. 配偶者 3. 兄弟姉妹や親せき
- 4. 身近の人(友人や同僚、地域の人) 5. 子どもが通う保育園や学校の先生
- 6. 市役所等の窓口 7. 市の広報紙・ホームページ
- 8. インターネットの相談サイトや子育て関連のSNS(LINE、ツイッターなど)
- 9. その他

問2 現在、お子さん(兄弟姉妹を含む)のことで悩んでいることはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 子どもと過ごす時間が持てない 2. 子どもとの関わり方 3. 子どもの病気や障がい
- 4. 子どもの反抗や暴言・暴力 5. 子どもの不登校やひきこもり
- 6. 子どもの友達関係やいじめ 7. 他の保護者との関係 8. 学校の先生との関係
- 9. 家族間での教育方針の違い 10. その他 11. 特に悩みはない

問3 あなたはお子さんに関する相談について、どこに相談しますか。
(あてはまる番号すべてに○)

	A 子どもの勉強や学校に関する相談	B 子どもの健康や発育に関する相談	C 子どもの問題行動やしつけに関する相談
家族(配偶者や自分の親兄弟姉妹・親せきなど)	1	1	1
身近な人(友人や同僚、地域の人など)	2	2	2
子どもが通う学校の先生	3	3	3
市役所、福祉事務所、児童相談所などの行政の相談窓口	4	4	4
相談できる人はいない	5	5	5

(中学校2年生保護者)

問4 あなたは、子育てに限らず暮らしの中で困ったときに以下の公的機関に相談しますか。
(A~Iそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	相談する	相談しない
A 市役所、福祉事務所の窓口	1	2
B 子育て支援センター、子育て支援拠点	1	2
C 児童相談所	1	2
D 子どもが通う学校、保育所、幼稚園の先生	1	2
E 子どもが通う学校のスクールカウンセラー	1	2
F 地域の民生委員・児童委員	1	2
G 社会福祉協議会	1	2
H 健康福祉センター	1	2
I ハローワーク	1	2

問5 お子さんの具合が悪い時や、あなたに用事があるときに、頼ることができる親せきや友人はいますか。(○はひとつだけ)

- 1. いる 2. いない

問6 あなたは、生活をしていく上でこれまでに以下の支援制度を利用したことはありますか。
(A~Jそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	利用したことがある	知っているが利用の仕方が分からない	知っているが利用資格がない	支援制度を知らない	利用したいと思わない
A 子育て支援センター 子育て支援拠点	1	2	3	4	5
B ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
C 訪問支援 ホームスタート	1	2	3	4	5
D 病児・病後児保育	1	2	3	4	5
E 一時預かり(一時保育)	1	2	3	4	5
F 児童センター	1	2	3	4	5
G 子ども食堂	1	2	3	4	5
H 生活福祉資金	1	2	3	4	5
I 母子及び父子並びに 寡婦福祉資金	1	2	3	4	5
J 生活困窮者自立相談 生活自立・仕事相談	1	2	3	4	5

(用語の説明)

子育て支援センター	主に乳幼児のお子さんと保護者の方が親子で過ごしながら子育ての不安や悩みを相談できる施設
ファミリー・サポート・センター	育児や介護の手伝いをしてほしい方(利用会員)と育児や介護のお手伝いをしたい方(提供会員)を登録して、育児や介護、家事を手伝ってもらうことで、子育てをする家庭を支援する制度
訪問支援、ホームスタート	地域の子育て経験のあるボランティアが子育てする家庭を訪問し、一緒に話を聞いたり、一緒に家事や育児・外出などをして、子育てをする家庭をサポートする制度
生活福祉資金	所得が一定以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金を貸付する制度(社会福祉協議会で受付)
母子及び父子並びに寡婦福祉資金	ひとり親世帯を対象とした、低利または無利子の資金を貸付する制度(市町村・福祉事務所受付)
生活困窮者自立相談 生活自立・仕事相談	生活に困窮し、仕事や住まいなど生活全般のお困りごとについて、自立できるよう支援する相談窓口

あなたとあなたのご家族のことについてお聞きします。

問7 お子さんとあなたの関係は、次のどれにあたりますか。(〇はひとつだけ)

1. 母親
2. 父親
3. 祖父
4. 祖母
5. 兄
6. 姉
7. その他の親せき
8. その他

問8 お子さんのお母さんの現在の年齢を教えてください。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問9に進んでください。

1. 20歳未満
2. 20～24歳
3. 25～29歳
4. 30～34歳
5. 35～39歳
6. 40～44歳
7. 45～50歳
8. 51歳以上

問9 お子さんのお父さんの現在の年齢を教えてください。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問10に進んでください

1. 20歳未満
2. 20～24歳
3. 25～29歳
4. 30～34歳
5. 35～39歳
6. 40～44歳
7. 45～50歳
8. 51歳以上

問10 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含みます。)

(〇はひとつだけ)

1. 2人
2. 3人
3. 4人
4. 5人
5. 6人
6. 7人
7. 8人
8. 9人
9. 10人以上

問11 お子さんと同じに同居しているご家族の方はどなたですか。兄弟姉妹については、人数も教えてください。(あてはまるものすべてに〇。人数はカッコの中に数字で回答してください。)

1. 父親
2. 母親
3. 祖父
4. 祖母
5. 曾祖父
6. 曾祖母
7. 兄弟姉妹(人)
8. 親せき
9. その他の人

お子さんのお母さん、お父さんの仕事についてお聞きします。

問12 お子さんのお母さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問16に進んでください

1. 正社員・正規職員
2. パート・アルバイト
3. 契約社員・非正規職員
4. 人材派遣会社からの派遣社員
5. 自営業・家業
6. その他の職業

7. 働いていない

【問12で、「7. 働いていない」を選んだ方にお伺いします。】

問13 お子さんのお母さんの生活の状況をおしえてください。(〇はひとつだけ)

1. 家事・育児に専念
2. 病気療養
3. 求職中
4. 家族の介護
5. 学生
6. その他

→【問12で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお伺いします。】

問14 お子さんのお母さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

1. 1日
2. 2日
3. 3日
4. 4日
5. 5日
6. 6日
7. 7日

→【問12で、「働いている(「1」～「6」)」を選んだ方にお聞きします。】

問15 お子さんのお母さんは、1日あたり平均何時間くらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

* 複数のお仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

1. 2時間未満
2. 2～4時間未満
3. 4～6時間未満
4. 6～8時間未満
5. 8～10時間未満
6. 10～12時間未満
7. 12時間以上

問16 お子さんのお父さんの現在の職業の雇用形態は、どれになりますか。(〇はひとつだけ)

* 現在、お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合は、問20に進んでください

1. 正社員・正規職員
2. パート・アルバイト
3. 契約社員・非正規職員
4. 人材派遣会社からの派遣社員
5. 自営業・家業
6. その他の職業

7. 働いていない

問18～問19へ

問17 問16で、「7. 働いていない」を選んだ方にお伺いします。

お子さんのお父さんの生活の状況をおしえてください。(〇はひとつだけ)

1. 家事・育児に専念
2. 病気療養
3. 求職中
4. 家族の介護
5. 学生
6. その他

(中学2年生保護者)

【問16で、「働いている（「1」～「6」）」を選んだ方にお伺いします。】

問18 お子さんのお父さんは、1週間のうち、どのくらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

- 1. 1日 2. 2日 3. 3日 4. 4日 5. 5日
- 6. 6日 7. 7日

【問16で、「働いている（「1」～「6」）」を選んだ方にお伺いします。】

問19 お子さんのお父さんは、1日あたり平均何時間くらい仕事をしていますか。(〇はひとつだけ)

* 複数のお仕事をしている場合は合わせた時間数をお答えください。

- 1. 2時間未満 2. 2～4時間未満 3. 4～6時間未満 4. 6～8時間未満
- 5. 8～10時間未満 6. 10～12時間未満 7. 12時間以上

お子さんの健康状況についてお聞きします。

問20 これまでに、お子さんを医療機関に連れていった方がよいと思っただが、実際には連れていかなかったことがありますか。(〇はひとつだけ)

- 1. あった 2. なかった

▶【問20で「1. あった」を選んだ方にお伺いします。】

問21 医療機関に連れていかなかった理由のうち、最も近いものに〇をつけてください。(あてはまる番号ひとつに〇)

- 1. 保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため
- 2. 保険証は持っていたが、医療機関の窓口での支払いができないと思ったため
- 3. 子ども本人が受診しなかったため
- 4. 医療機関が遠く、通院が困難だったため
- 5. 忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかったため
- 6. 最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため
- 7. あなた自身の体調が悪くて行けなかったため
- 8. その他

問22 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1ヵ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(〇はひとつだけ)

- 1. 毎日食べる 2. 食べる方が多い(週4～6日)
- 3. 食べない方が多い(週1～3日) 4. ほとんど食べない

(中学校2年生保護者)

問23 お子さんは、普段、学校で出される給食を除いて、次の食品をどのくらいの頻度で食べますか。この1ヵ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。

(A～Jそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに〇)

	毎日 食べる	食べる方 が多い (週4-6日)	食べない 方が多い (週1-3日)	ほとんど 食べない
A 穀類(ごはん、パン、シリアルなど)	1	2	3	4
B 魚・肉・卵・大豆(加工食品も含む)	1	2	3	4
C 野菜	1	2	3	4
D 果物	1	2	3	4
E 牛乳・乳製品(チーズ、ヨーグルトなど)	1	2	3	4
F 甘い飲み物 (炭酸飲料、スポーツドリンクなど)	1	2	3	4
G お菓子(食事として)	1	2	3	4
H お菓子(間食として)	1	2	3	4
I インスタントラーメンやカップ麺	1	2	3	4
J ファーストフード	1	2	3	4

問24 お子さんの歯や口のことで、気になることがありますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

- 1. 歯の汚れ 2. むし歯 3. 歯ぐきから血が出る・はれている
- 4. 歯ならび 5. かみ合わせ 6. 口におい 7. 歯のはえかわり
- 8. 気にならない

問25 お子さんは毎食後に歯をみがいていますか。(〇はひとつだけ)

- 1. 必ずみがいている 2. たいていみがいている 3. ほとんどみがいていない
- 4. 全くみがいていない 5. わからない

(中学2年生保護者)

子育てや教育についてお聞きます。

問 26 あなたの家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。
(A～Fそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	毎日ある	週に3日 ～4日	週に1日 ～2日	全くない
A お子さんができたことや頑張ったことをほめて、一緒に喜ぶ	1	2	3	4
B お子さんの気持ちを言葉にする	1	2	3	4
C お子さんの学校での出来事について、じっくり耳を傾けて応じる	1	2	3	4
D お子さんと将来の夢について話す	1	2	3	4
E お子さんが興味を持ったことを一緒に調べる	1	2	3	4
F お子さんに家でお手伝いをさせている	1	2	3	4

問 27 お子さんが落ち着いて勉強できる環境がありますか。(○はひとつだけ)

1. ある 2. ない

問 28 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。(○はひとつだけ)

1. 中学 2. 高校 3. 高等専門学校 4. 短大 5. 専門学校
6. 四年制大学またはそれ以上 7. まだわからない 8. その他

現在の暮らしについてお聞きます。

問 29 昨年1年間(2017年1月～2017年12月)のご家族の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)の額を教えてください。(就労で得た収入のほか、公的な手当や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。)(○はひとつだけ)

1. 収入はない(0円) 2. 1～50万円未満 3. 50～100万円未満
4. 100～175万円未満 5. 175～210万円未満 6. 210～245万円未満
7. 245～275万円未満 8. 275～300万円未満 9. 300～350万円未満
10. 350～400万円未満 11. 400～500万円未満 12. 500～600万円未満
13. 600～700万円未満 14. 700～800万円未満 15. 800～900万円未満
16. 900～1,000万円未満 17. 1,000～1,500万円未満 18. 1,500万円以上

(中学校2年生保護者)

問 30 あなたの家庭で受けている公的年金、社会手当などの社会保障給付金があれば、すべてに○をつけてください。

1. 児童手当 2. 児童扶養手当 3. 特別児童扶養手当 4. 特別障害者手当
5. 育児休業給付 6. 失業給付(雇用保険) 7. 傷病手当金 8. 生活保護
9. 公的年金(高齢年金) 10. 公的年金(遺族年金) 11. 公的年金(障害年金)
12. 就学援助 13. その他

問 31 現在の貯金額はどのくらいですか。ご家族の貯金すべての合計金額でお答えください
(○はひとつだけ)

1. 貯金はない 2. 10万円未満 3. 10～50万円未満 4. 50～100万円未満
5. 100～300万円未満 6. 300～500万円未満 7. 500～1,000万円未満
8. 1,000万円以上 9. わからない

問 32 現在の住居形態について教えてください。(○はひとつだけ)

1. あなた(または配偶者(夫または妻))の持ち家 2. 親や親せきの持ち家
3. 公営住宅(県営住宅・市営住宅等) 4. 公団住宅(都市再生機構(UK)等)
5. 社宅 6. 民間の賃貸住宅
7. その他

問 33 あなたの家庭の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。
(○はひとつだけ)

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. 普通 4. ややゆとりがある 5. 十分ゆとりがある

問 34 あなたの家庭では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料または衣類が買えないことがありましたか。(○はひとつだけ)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. なかった

(中学2年生保護者)

問35 あなたの家庭では、過去1年間に、経済的な理由のために以下のA～Hの費用を支払えないことがありましたか。(A～Hそれぞれについて、あてはまる番号ひとつに○)

	あった	なかった	払う必要がない (該当しない)
A 電話料金	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3
F 住宅ローン	1	2	3
G 税金・国民健康保険料	1	2	3
H 借入金(クレジットカード含む)	1	2	3

問36 あなたの家庭のすべてのお子さんの保育料、学校教育、学習塾、習いごと等にかかる毎月のおおよその金額を教えてください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 1万円未満 | 2. 1～2万円未満 | 3. 2～4万円未満 |
| 4. 4～6万円未満 | 5. 6～8万円未満 | 6. 8～10万円未満 |
| 7. 10～12万円未満 | 8. 12～14万円未満 | 9. 14万円以上 |

問37 今後、教育を受けさせるための、お金の準備はできていますか。
(最も近いものひとつに○)

1. 十分準備できている 2. 準備を始めている 3. まったく準備できていない

ご両親のこれまでの経験についてお聞きします。

問38 お子さんのお母さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)

* 現在お子さんとお母さんが生計を一緒にしていない場合は、問41に進んでください

1. 中学校 2. 高等学校(全日制) 3. 高等学校(定時制または通信制)
4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う) 5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
6. 短期大学 7. 専門学校(高校卒業後に通う) 8. 大学 9. 大学院
10. その他 11. わからない

(中学校2年生保護者)

問39 お子さんのお母さんは、問38で回答した学校を卒業されましたか。(○はひとつだけ)

1. 卒業した 2. 中途退学した

問40 お子さんのお母さんが、中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。(最も近いものひとつに○)

1. 大変ゆとりがあった 2. ややゆとりがあった 3. 普通 4. やや苦しかった
5. 大変苦しかった 6. わからない

問41 お子さんのお父さんが、最後に通った学校はどちらになりますか。(○はひとつだけ)

* 現在お子さんとお父さんが生計を一緒にしていない場合、問41～問43は回答する必要はありません。

1. 中学校 2. 高等学校(全日制) 3. 高等学校(定時制または通信制)
4. 高等専修学校(中学校卒業後に通う) 5. 高等専門学校(中学校卒業後に通う)
6. 短期大学 7. 専門学校(高校卒業後に通う) 8. 大学 9. 大学院
10. その他 11. わからない

問42 お子さんのお父さんは、問41で回答した学校を卒業されましたか。(○はひとつだけ)

1. 卒業した 2. 中途退学した

問43 お子さんのお父さんが、中学3年(15歳)頃のご家庭の経済状況について、教えてください。(最も近いものひとつに○)

1. 大変ゆとりがあった 2. ややゆとりがあった 3. 普通 4. やや苦しかった
5. 大変苦しかった 6. わからない

以上でアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。

問4 あなたはどのような立場でお仕事をなさっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数ある場合は、主なものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|-----------------------|-----------|
| 1 行政職員 | 2 保健師 | 3 家庭児童相談員 |
| 4 母子・父子自立支援員 | 5 児童福祉司 | 6 臨床心理士 |
| 7 保育士 | 8 教諭 | 9 指導員 |
| 10 NPOスタッフ | 11 社会福祉協議会スタッフ | 12 社会福祉士 |
| 13 精神保健福祉士 | 14 スクールソーシャルワーカー（SSW） | |
| 15 スクールカウンセラー（SC） | | |
| 16 その他（ | | ） |

問5 あなたは今の職場で満何年働いておられますか。（1年未満の場合は「0年」とご記入ください。また、スクールソーシャルワーカー（SSW）やスクールカウンセラー（SC）の方は、現在、受け持っている学校のうち最も長い期間をご記入ください。）

年

問6 あなたは（前の職場での経験も含めて）現在従事している業務と同じような業務を満何年行っていますか。（1年未満の場合は「0年」とご記入ください。）

年

問7 あなたが現在、業務として担当している子どものケース数はどのくらいですか。なお、子どもが貧困状態にあるかどうかは問いません。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------|----------|-----------|
| 1 0人（担当していない） | 2 1～20人 | 3 21～40人 |
| 4 41～60人 | 5 61～80人 | 6 81～100人 |
| 7 101～200人 | 8 200人以上 | 9 わからない |

■「子どもの貧困」に関する、あなたご自身のご経験について

問8 あなたは、どのような状態にある子どもを、「貧困状態にある」と考えますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 子どものいる世帯（以下、「世帯」という）が生活保護を受給している
- 2 世帯が児童扶養手当（ひとり親家庭に対する手当）を受給している
- 3 世帯が就学援助費（子どもの学用品費等に対する援助）を受給している
- 4 子どもが食事を十分にとれていない
- 5 子どもが教育に十分にお金がかけていない
- 6 子どもが身体の成長や季節に応じた服装をしていない
- 7 子どもが医療にかかるのを控えている
- 8 子どもが住環境が劣悪である
- 9 その他（
- 10 わからない

問9 これまでのあなたのご経験からみて、貧困状況にある子どもは、併せてどのような状況にあることがよくあるでしょうか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 ひとり親家庭である | 2 両親が不仲である |
| 3 家庭が地域から孤立している | 4 DVを含む家庭内暴力がある |
| 5 親から必要以上に干渉されている | 6 親から過度の期待をかけられている |
| 7 親から放任（ネグレクト）されている | 8 親から身体的虐待を受けている |
| 9 親から心理的虐待を受けている | 10 親から性的虐待を受けている |
| 11 親が家庭を顧みていない | 12 親自身の生活力が低い |
| 13 親に障害や疾病がある | 14 引っ越しや転校が多い |
| 15 学校の授業が理解できていない | 16 学校や職場に友人がいない |
| 17 学校や職場でいじめを受けている | 18 不登校を経験している |
| 19 学校を中退している | 20 進学を断念している |
| 21 就職後1年以内に離職している | 22 自傷行為をしたことがある |
| 23 非行や非行につながる問題行動がある | |
| 24 その他（ | ） |
| 25 わからない | |

問10 あなたのこれまでのご経験からみて、貧困状況にある子どもはどのような項目において欠如が見られると思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 読み書き・計算等の基礎的な学力 | 2 こころの状態の安定性・心身の健康 |
| 3 健全な生活習慣・食習慣 | 4 コミュニケーション能力 |
| 5 他者への共感性 | 6 他者への信頼感 |
| 7 自己表現力 | 8 自己肯定感・自尊心 |
| 9 周囲からの評価への適切な反応 | 10 認知（ものの見方・考え方・価値観） |
| 11 生活自立能力 | 12 意欲・チャレンジ精神 |
| 13 その他（ | ） |
| 14 わからない | 15 特に欠如は見られない |

■「子どもの貧困」に関する、あなたの所属する機関の取組について

問11 この設問は『あなたの所属する機関』の支援の取組についてお尋ねするものです。
 あなたの所属する機関では、貧困状態にある子どもや親に対し、どれくらいの頻度でどのような支援を行っていますか。次の（a）から（k）について、あてはまる番号に○をそれぞれ1つつけてください。
 ※所属する機関で該当しない支援については、「5 該当せず」に○をつけてください。

	週に1回以上	月に1～数回程度	年に1～数回程度	まったく行っていない	該当せず (所属機関では実施できない等)
(a) 家庭訪問	1	2	3	4	5
(b) 居場所（遊びや読書等の場）の提供	1	2	3	4	5
(c) 食事の提供	1	2	3	4	5
(d) 相談（育児、発達、教育、生活相談等）	1	2	3	4	5
(e) 乳幼児健康診査、予防接種等の勧め・受付	1	2	3	4	5
(f) 親子教室の開催	1	2	3	4	5
(g) 経済支援（就学援助費、児童扶養手当等）の勧め・受付	1	2	3	4	5
(h) 学習支援	1	2	3	4	5
(i) 進学支援	1	2	3	4	5
(j) 就労支援	1	2	3	4	5
(k) その他（ ）	1	2	3		

問12 あなたは普段、他の部署・機関の人と、どれくらいの頻度で貧困状態にある子どもについて情報をやり取りする機会がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 週1回以上 | 2 月1～数回程度 |
| 3 年に1～数回程度 | 4 まったくない |

問 12-1 【問 12 で「1 週 1 回以上」または「2 月 1 ～数回程度」とお答えした方の
みにお尋ねします。】

どの部署・機関の人とどのような機会^①で情報をやり取りすることが多いですか。
次の (a) から (s) について、あてはまる番号に○をそれぞれ 1 つつけてくだ
さい。

※所属する機関で該当しない支援については、「6 この部署・機関とやり取りがない」
に○をつけてください。

	通常 の業 務	協 議 会 等 の 会 合	連 絡 会 議 や	そ の 他 の 会 合	個 人 的 な 付 き 合 い	そ の 他	この部署・機関と やり取りがない
(a) 市 健康推進部 (健康福祉センター、地域保健課・健康管理課)	1	2	3	4	5	6	
(b) 市 こども支援部・福祉事務所 (こども支援課・保育幼稚園課・青少年課)	1	2	3	4	5	6	
(c) 市 福祉部・福祉事務所 (生活支援課・福祉総務課・障害者支援課)	1	2	3	4	5	6	
(d) 市 教育部 (学校教育課・社会教育課・教育センター)	1	2	3	4	5	6	
(e) 埼玉県 福祉事務所	1	2	3	4	5	6	
(f) 埼玉県 児童相談所	1	2	3	4	5	6	
(g) 保育所	1	2	3	4	5	6	
(h) 認定こども園	1	2	3	4	5	6	
(i) 幼稚園	1	2	3	4	5	6	
(j) 学童保育	1	2	3	4	5	6	
(k) 子ども関連 NPO 法人	1	2	3	4	5	6	
(l) 子育て支援センター	1	2	3	4	5	6	
(m) 社会福祉協議会	1	2	3	4	5	6	
(n) 小学校	1	2	3	4	5	6	
(o) 中学校	1	2	3	4	5	6	
(p) 高等学校	1	2	3	4	5	6	
(q) 児童センター・青少年活動センター	1	2	3	4	5	6	
(r) 地域包括支援センター	1	2	3	4	5	6	
(s) その他 ()	1	2	3	4	5	6	

問13 あなたは普段、他の機関で受けられるサービスを、どれくらいの頻度で貧困状態にある家庭に対し紹介することがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 週1回以上 | 2 月1～数回程度 |
| 3 年に1～数回程度 | 4 まったくない |

問13-1 【問13で「1 週1回以上」または「2 月1～数回程度」とお答えした方のみにおたずねします。】

どの機関・団体で受けられるサービスを紹介することが多いですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1 市 健康推進部（健康福祉センター・地域保健課・健康管理課） | 2 市 こども支援部・福祉事務所（こども支援課・保育幼稚園課・青少年課） |
| 3 市 福祉部・福祉事務所（生活支援課・福祉総務課・障害者支援課） | 4 市 教育部（学校教育課・社会教育課・教育センター） |
| 5 埼玉県 福祉事務所 | 6 埼玉県 児童相談所 |
| 7 保育所 | 8 認定こども園 |
| 9 幼稚園 | 10 学童保育 |
| 11 子ども関連NPO | 12 子育て支援センター |
| 13 社会福祉協議会 | 14 小学校 |
| 15 中学校 | 16 高等学校 |
| 17 児童センター・青少年活動センター | 18 教育センター |
| 19 地域包括支援センター | |
| 20 その他（ | ） |

問13-2 【問13で「3 年に1～数回程度」、「4 まったくない」とお答えした方のみにおたずねします。】

他の機関・団体で受けられるサービスを紹介しない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください

- 1 自分の所属する機関で対応可能であるため
 - 2 他の機関と連携がとれていないため
 - 3 他の機関で受けられるサービスについての知識・情報がないため
 - 4 職場に、紹介をためらわせる風土・雰囲気があるため
 - 5 たらい回しにするようであてはめられるため
 - 6 忙しくて時間が足りないため
 - 7 わからない
 - 8 その他（
- ）

問14 あなたは、貧困状態にある家庭への支援にあたって、どのような点が困難だと感じていますか。最もあてはまる番号1つだけに○をつけてください。

- 1 保護者との接触、信頼関係づくりが難しい
- 2 子どもとの関わり方が難しい
- 3 支援に用いることができる制度（資源）が少ない
- 4 支援者間での連携が難しい
- 5 その他（）
- 6 特にない
- 7 わからない

問15 あなたは、（自分が所属する機関で実際に取り組みられている支援いかんにかかわらず）一般的に、貧困状態に置かれた子どもや親に対し、どのような支援がもっと必要だと思いますか。特に必要だと思う番号すべてに、○をつけてください。

- | | |
|--|---------------------|
| 1 経済的支援 | 2 相談担当者の質的向上 |
| 3 相談担当者の増員 | 4 総合相談窓口の設定 |
| 5 訪問による早期発見や生活支援 | |
| 6 保育サービスの提供（病児保育、送迎支援等も含む） | |
| 7 子どもの居場所（遊び・読書等の場）の提供 | |
| 8 学校での専門家（SSW等）による支援 | 9 子どもが学校以外での学習機会の提供 |
| 10 子どもへの文化的活動（自然体験学習、スポーツ等）の機会の提供 | |
| 11 子どもへの食事の提供 | 12 親の就労の支援 |
| 13 親の受診推奨 | 14 子どもが進学・就労の支援 |
| 15 その他（ ） | |
| 16 わからない | |

問16 あなたが働いている機関・団体において、地域の子どもの対象に低額、もしくは無料で行っている支援はありますか。（学力向上につながる講座、土日の園庭開放など）自由に記述してください。

問17 貧困家庭への支援について、行政（市）ができること、事業者ができること、市民ができることとして具体的にどのようなことがあると思いますか。自由に記述してください。

行政	
事業者	
市民	

■あなたご自身の働き方や職場環境についてうかがいます。

問18 あなたは、貧困家庭への支援において、ご自身の業務が必要だと感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 強く感じている | 2 やや感じている |
| 3 どちらともいえない | 4 あまり感じていない |
| 5 まったく感じていない | |

問19 あなたは、貧困家庭への支援に対するご自身の熟達の程度をどのくらいだと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 非常に熟達している | 2 やや熟達している |
| 3 どちらともいえない | 4 あまり熟達していない |
| 5 まったく熟達していない | |

問20 あなたは、貧困家庭への支援における問題について、困ったり、悩んだりした場合、どれくらいの頻度で職場の人に相談をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 週1回以上 | 2 月1～数回程度 |
| 3 年に1～数回程度 | 4 まったくない |

問21 あなたは、貧困家庭への支援における問題について、どれくらいの頻度で職場の人に意見を述べたり、積極的な提案をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 週1回以上 | 2 月1～数回程度 |
| 3 年に1～数回程度 | 4 まったくない |

問22 あなたは、貧困状態にある子どもや親を支援する際に、工夫していることや心がけていることはありますか。自由に記述してください。

■あなたご自身の働き方や職場環境についてうかがいます。

問18 あなたは、貧困家庭への支援において、ご自身の業務が必要だと感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 強く感じている | 2 やや感じている |
| 3 どちらともいえない | 4 あまり感じていない |
| 5 まったく感じていない | |

問19 あなたは、貧困家庭への支援に対するご自身の熟達の程度をどのくらいだと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 非常に熟達している | 2 やや熟達している |
| 3 どちらともいえない | 4 あまり熟達していない |
| 5 まったく熟達していない | |

問20 あなたは、貧困家庭への支援における問題について、困ったり、悩んだりした場合、どれくらいの頻度で職場の人に相談をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 週1回以上 | 2 月1～数回程度 |
| 3 年に1～数回程度 | 4 まったくない |

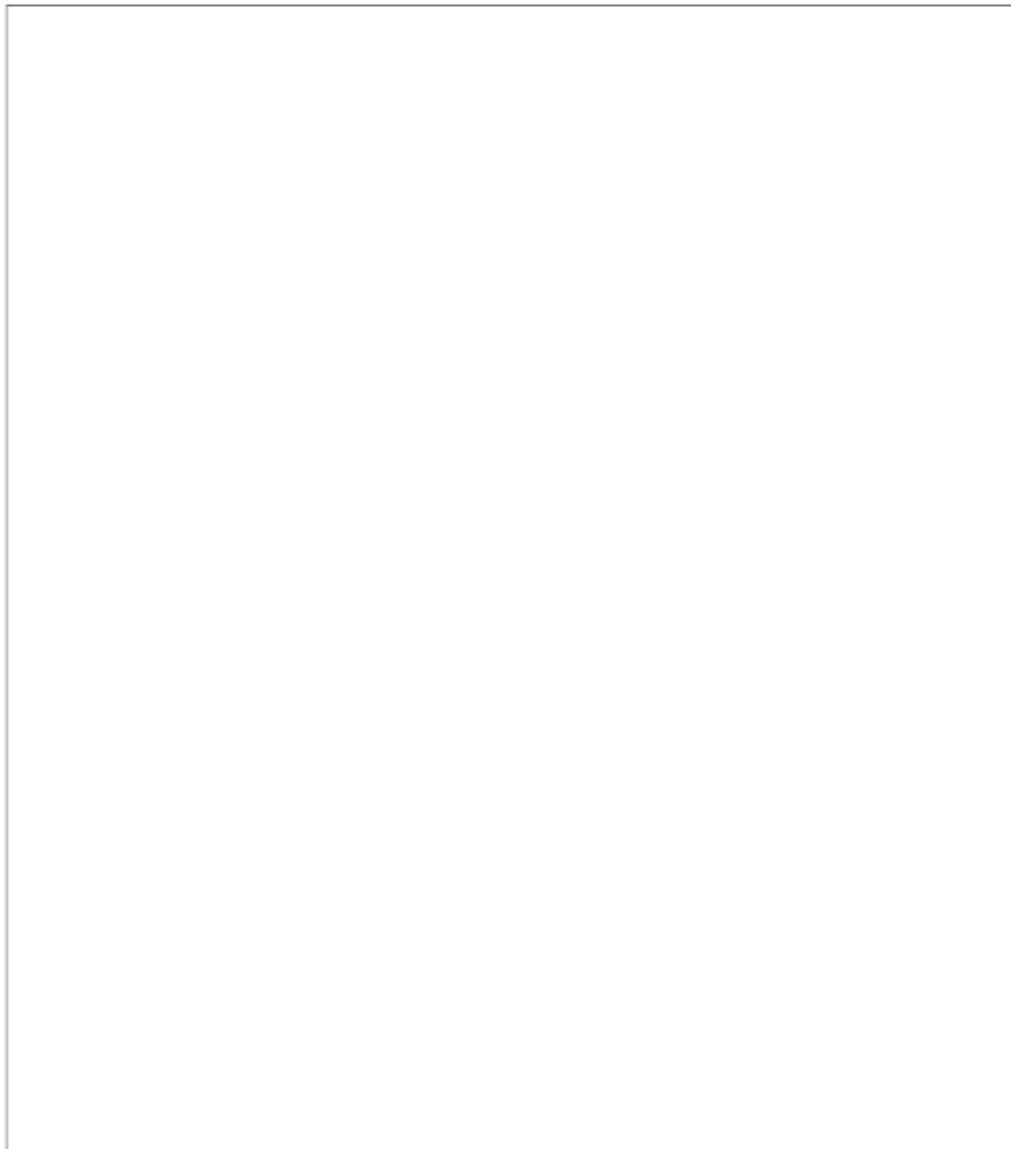
問21 あなたは、貧困家庭への支援における問題について、どれくらいの頻度で職場の人に意見を述べたり、積極的な提案をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 週1回以上 | 2 月1～数回程度 |
| 3 年に1～数回程度 | 4 まったくない |

問22 あなたは、貧困状態にある子どもや親を支援する際に、工夫していることや心がけていることはありますか。自由に記述してください。

問23 あなたのこれまでのご経験の中で、子どもの貧困の状況が改善に向かったケースがあれば、そのケースにおいて改善に向かった背景や要因について自由に記述してください。

(個人情報は記入しないようご注意ください)



～質問は以上です。ご協力ありがとうございました。～

同封の返信用封筒に入れて、11月20日(火)までにご投函ください。

②ヒアリング調査

入間市 資源量把握調査（ヒアリング調査）

機関・団体名	
実施日時	/ () : ~ :
対象者	
実施者	
【業務概要等】 ・目的や特徴 ・連携先 ・職員体制 等	

1 子ども・保護者の状況

① 子どもの状況
【特徴・背景】
【生活状況】
①生活習慣
②食生活
③身なり
④健康状態
⑤学習状況
⑥保護者との関係性
⑦その他

② 保護者の状況

【特徴・背景】

【生活状況】

①就労状況

②経済的状況

③健康状況

④子どもとの関係性

⑤その他

2 子どもやその家庭への支援の現状

【現在の支援内容】

①子ども

②保護者

③その他

【現在の支援課題】

3 今後求められる取組や支援について

【関係機関・団体に対して】
【困難を抱える子どもに対して】
【困難を抱える保護者に対して】
【その他】

4 行政（市）として必要と考える対策について

【関係機関・団体等との連携】
【困難を抱える子どもに対して】
【困難を抱える保護者に対して】
【その他】

5 貧困家庭への支援について

【事業者としてできること】

【市民としてできること】